

令和3年9月29日（水）開催

令和3年度

司法修習生指導担当者協議会出席者名簿

※ 外字を含む氏名の方につき、一般的な漢字の表記にさせていただきました。御了承ください。

司法研修所

配属庁会

府名	官職	担当	氏名	フリガナ	備考
東京地方裁判所	判事	民事	中吉徹郎	ナカヨシ テツロウ	45期
"	"	民事	品田幸男	シナダ ユキオ	48期
"	"	刑事	鈴木巧	スズキ タクミ	44期
"	"	刑事	兒島光夫	コジマ ミツオ	51期
東京地方裁判所立川支部	"	民事	西森政一	ニシモリ マサカズ	44期
東京地方検察庁	検事		富田寛	トミタ カン	50期
"	"		西貴之	ニシ タカユキ	59期
東京地方検察庁立川支部	"		清水雅晴	シミズ マサハル	51期
東京弁護士会	弁護士		川村英二	カワムラ エイジ	46期
第一東京弁護士会	弁護士		石井文晃	イシイ フミアキ	48期
第二東京弁護士会	弁護士		松本徳生	マツモト トクオ	59期
東京三弁護士会多摩支部	弁護士		足立剛	アダチ ゴウ	61期
横浜地方裁判所	判事	民事	関口剛弘	セキグチ タケヒロ	42期
"	判事	刑事	景山太郎	カゲヤマ タロウ	45期
横浜地方検察庁	検事		菅野恵	カンノ ケイ	61期
神奈川県弁護士会	弁護士		畠中優宏	ハタナカ マサヒロ	59期
さいたま地方裁判所	判事	民事	岡部純子	オカベ ジュンコ	43期
"	判事	刑事	小池健治	コイケ ケンジ	47期
さいたま地方検察庁	検事		伊東義修	イトウ ヨシナオ	58期
埼玉弁護士会	弁護士		辻本恵太	ツジモト ケイタ	60期
千葉地方裁判所	判事	民事	内野俊夫	ウチノ トシオ	45期
"	判事	刑事	平塚浩司	ヒラツカ コウジ	44期
千葉地方検察庁	検事		小松原茉利	コマツバ ラ マリ	64期
千葉県弁護士会	弁護士		広山相徳	ヒロヤマ ソウトク	57期
水戸地方裁判所	判事	民事	廣澤諭	ヒロサワ サトシ	48期
"	判事	刑事	小川賢司	オガワ ケンジ	46期
水戸地方検察庁	検事		梅澤慶太	ウメザワ ケイタ	65期
茨城県弁護士会	弁護士		飯島章弘	イイジマ アキヒロ	55期
宇都宮地方裁判所	判事	民事	浅岡千香子	アサオカ チカコ	49期
"	判事	刑事	岡田健彦	オカダ タケヒコ	46期
宇都宮地方検察庁	検事		平野達也	ヒラノ タツヤ	49期
栃木県弁護士会	弁護士		近藤峰明	コンドウ ミネアキ	49期
前橋地方裁判所	判事	民事	杉山順一	スギヤマ ジュンイチ	44期
"	判事	刑事	水上周	ミズカミ アマネ	48期
前橋地方検察庁	検事		松井玲	マツイ レイ	61期
群馬弁護士会	弁護士		吉野晶	ヨシノ アキラ	54期
静岡地方裁判所	判事	民事	増田吉則	マスダ ヨシノリ	48期
"	判事	刑事	伊東顕	イトウ アキラ	43期
静岡地方検察庁	検事		宮地裕美	ミヤチ ヒロミ	48期
静岡県弁護士会	弁護士		山本正幸	ヤマモト マサユキ	51期
甲府地方裁判所	判事補	民事	今澤俊樹	イマザワ トシキ	66期
"	判事	刑事	横山泰造	ヨコヤマ タイゾウ	46期
甲府地方検察庁	検事		岡本貴幸	オカモト タカユキ	49期
山梨県弁護士会	弁護士		田中謙一	タナカ ケンイチ	60期
長野地方裁判所	判事	民事	眞辺朋子	マナベ トモコ	47期
"	判事	刑事	大野洋	オオノ ヒロシ	52期
長野地方検察庁	検事		細野隆司	ホソノ タカシ	48期
長野県弁護士会	弁護士		愛川直秀	アイカワ ナオヒデ	57期
新潟地方裁判所	判事	民事	篠原礼	シノハラ アヤ	48期
"	判事	刑事	佐藤英彦	サトウ ヒデヒコ	48期
新潟地方検察庁	検事		服藤玲	ハラフジ リョウ	68期

序名	官職	担当	氏名	フリガナ	備考
新潟県弁護士会	弁護士		齋藤 裕	サイトウ ユタカ	51期
大阪地方裁判所	判事	民事	谷 有恒	タニ ユウコウ	44期
"	判事	刑事	渡部 市郎	ワタナベ イチロウ	48期
大阪地方検察庁	検事		川下 吾一	カワシタ ゴイチ	50期
大阪弁護士会	弁護士		内藤 欣也	ナイトウ キンヤ	38期
京都地方裁判所	判事	民事	池田 知子	イケダ トモコ	49期
"	判事	刑事	増田 啓祐	マスダ ケイスケ	46期
京都地方検察庁	検事		湯川 豊	ユカワ シヨシ	49期
京都弁護士会	弁護士		戸田 洋平	トダ ヨウヘイ	53期
神戸地方裁判所	判事	民事	齋藤 聰	サイトウ アキラ	47期
"	判事	刑事	野口 順志	ノグチ タクシ	47期
神戸地方検察庁	検事		栗原 恵	クリハラ メグミ	52期
兵庫県弁護士会	弁護士		増田 匠	マスダ タクミ	73期
奈良地方裁判所	判事	民事	寺本 佳子	テラモト ヨシコ	48期
"	判事	刑事	岩崎 邦生	イワサキ クニタカ	48期
奈良地方検察庁	検事		福田 あづみ	フクダ アズミ	48期
奈良弁護士会	弁護士		石黒 良彦	イシグロ ヨシヒコ	54期
大津地方裁判所	判事	民事	堀部 亮一	ホリベ リョウイチ	49期
"	判事	刑事	大西 直樹	オオニシ ナオキ	47期
大津地方検察庁	検事		福田 尚司	フクダ ショウジ	49期
滋賀弁護士会	弁護士		中井 陽一	ナカイ ヨウイチ	57期
和歌山地方裁判所	判事	民事	伊丹 恭	イタミ ヤスシ	48期
"	判事	刑事	松井 修	マツイ シュウ	50期
和歌山地方検察庁	検事		福居 幸一	フクイ コウイチ	49期
和歌山弁護士会	弁護士		河野 ゆう	コウノ ユウ	60期
名古屋地方裁判所	判事	民事	岩井 直幸	イワイ ナオユキ	49期
"	判事	刑事	戸崎 涼子	トサキ リョウコ	55期
名古屋地方検察庁	検事		武藤 京子	ムトウ キヨウコ	48期
愛知県弁護士会	弁護士		伊藤 倫文	イトウ ミチフミ	40期
津地方裁判所	判事	民事	竹内 浩史	タケウチ ヒロシ	39期
"	判事	刑事	柴田 誠	シバタ マコト	49期
津地方検察庁	検事		藤井 翔	フジイ ショウ	68期
三重弁護士会	弁護士		森田 明美	モリタ アケミ	52期
岐阜地方裁判所	判事	民事	鈴木 陽一郎	スズキ ヨウイチロウ	47期
"	判事	刑事	出口 博章	デグチ ヒロアキ	50期
岐阜地方検察庁	検事		齋智人	イツキ トモヒト	52期
岐阜県弁護士会	弁護士		小木曾 琢也	オギソ タクヤ	60期
福井地方裁判所	判事	民事	上杉 英司	ウエスギ エイジ	44期
"	判事	刑事	河村 宜信	カワムラ ヨシノブ	56期
福井地方検察庁	検事		西尾 健太郎	ニシオ ケンタロウ	52期
福井弁護士会	弁護士		神田 芳和	カンダ ヨシカズ	59期
金沢地方裁判所	判事	民事	山門 優	ヤマカド マサル	47期
"	判事	刑事	大村 陽一	オオムラ ヨウイチ	51期
金沢地方検察庁	検事		道端 麻希	ミチバタ マキ	68期
金沢弁護士会	弁護士		内田 清隆	ウチダ キヨタカ	54期
富山地方裁判所	判事	民事	黒田 香	クロダ カオリ	60期
"	判事	刑事	細野 高広	ホソノ タカヒロ	49期
富山地方検察庁	検事		村上 佐予	ムラカミ サヨ	64期
富山県弁護士会	弁護士		串田 光成	クシタ ミツナリ	65期
広島地方裁判所	判事	民事	吉岡 茂之	ヨシオカ シゲユキ	48期
"	判事	刑事	三村 三緒	ミムラ ミオ	50期

府 名	官職	担当	氏 名	フリガナ	備 考
広島地方検察庁	検 事		衣笠利彦	キヌガサ トシヒコ	51期
広島弁護士会	弁護士		大松洋二	オオマツ ヨウジ	45期
山口地方裁判所	判 事	民事	山口格之	ヤマグチ ノリユキ	44期
"	判 事	刑事	小松本卓	コマツモト タク	48期
山口地方検察庁	検 事		和田裕己	ワダ ユウキ	53期
山口県弁護士会	弁護士		黒川裕希	クロカワ ユウキ	60期
岡山地方裁判所	判 事	民事	田中俊行	タナカ トシユキ	49期
"	判 事	刑事	宇田美穂	ウダ ミホ	53期
岡山地方検察庁	検 事		野村安秀	ノムラ ヤスヒデ	50期
岡山弁護士会	弁護士		吉岡康祐	ヨシオカ コウスケ	42期
鳥取地方裁判所	判 事	民事	大野祐輔	オオノ ユウスケ	52期
"	判 事	刑事	多田裕一	タダ ユウイチ	53期
鳥取地方検察庁	検 事		志田卓郎	シダ タクロウ	52期
鳥取県弁護士会	弁護士		谷口麻有子	タニグチ マユコ	61期
松江地方裁判所	判 事	民事	三島恭子	ミシマ キヨウコ	48期
"	判 事	刑事	畠口泰成	ハタグチ ヤスナリ	48期
松江地方検察庁	検 事		岡本洋之	オカモト ヒロユキ	53期
島根県弁護士会	弁護士		熱田雅夫	アツタ マサオ	46期
福岡地方裁判所	判 事	民事	立川毅	タチカラ タケシ	46期
"	判 事	刑事	溝國禎久	ミヅクニ ヨシヒサ	44期
福岡地方検察庁	検 事		河原誉子	カワハラ タカコ	48期
福岡県弁護士会	弁護士		東泰雄	アズマ ヤスオ	62期
佐賀地方裁判所	判 事	民事	三井教匡	ミツイ ノリマサ	51期
"	判 事	刑事	西村彩子	ニシムラ アヤコ	55期
佐賀地方検察庁	検 事		西村恵三子	ニシムラ エミコ	53期
佐賀県弁護士会	弁護士		松尾弘志	マツオ ヒロシ	44期
長崎地方検察庁	検 事		鶴田洋佐	ツルタ ヨウスケ	52期
長崎県弁護士会	弁護士		梶村龍太	カジムラ リュウタ	51期
大分地方裁判所	判 事	民事	府内覚	フナイ サトル	47期
"	判 事	刑事	岩田光生	イワタ ミツオ	47期
大分地方検察庁	検 事		梅田健史	ウメダ タケシ	53期
大分県弁護士会	弁護士		内田精治	ウチダ ショウジ	57期
熊本地方裁判所	判 事	民事	佐藤道恵	サトウ ミチエ	42期
"	判 事	刑事	平島正道	ヒラシマ マサミチ	43期
熊本地方検察庁	検 事		乙部竜夫	オトベ タツオ	49期
熊本県弁護士会	弁護士		辻上友男	ツジガミ トモオ	64期
鹿児島地方裁判所	判 事	民事	古谷健二郎	フルヤ ケンジロウ	48期
鹿児島地方検察庁	検 事		武藤雅勝	ムトウ マサカツ	54期
鹿児島県弁護士会	弁護士		本木順也	モトキ ジュンヤ	50期
宮崎地方裁判所	判 事	民事	小島清二	コジマ セイジ	53期
宮崎地方検察庁	検 事		溝内克信	ミヅウチ カツノブ	53期
宮崎県弁護士会	弁護士		柏田芳徳	カシワダ ヨシノリ	46期
那覇地方裁判所	判 事	民事	福渡裕貴	フクワタリ ヒロキ	52期
"	判 事	刑事	大橋弘浩	オオハシ コウジ	54期
那覇地方検察庁	検 事		中村功一	ナカムラ コウイチ	49期
沖縄弁護士会	弁護士		田島啓己	タジマ ヒロキ	54期
仙台地方裁判所	判 事	民事	齊藤充洋	サイトウ ミツヒロ	49期
"	判 事	刑事	中村光一	ナカムラ コウイチ	54期
仙台地方検察庁	検 事		大極俊紀	ダイゴク トシキ	57期
仙台弁護士会	弁護士		堀内威志	ホリウチ タケシ	66期

序名	官職	担当	氏名	フリガナ	備考
福島地方裁判所	判事	民事	小川理佳	オガワ リカ	47期
〃	判事	刑事	三浦隆昭	ミウラ タカアキ	52期
福島地方検察庁	検事		矢部良二	ヤベ リョウジ	53期
福島県弁護士会	弁護士		鈴木康元	スズキ ヤスモト	48期
山形地方裁判所	判事	民事	本多幸嗣	ホンダ コウジ	49期
〃	判事	刑事	今井理	イマイ オサム	53期
山形地方検察庁	検事		大林潤	オオバヤシ ジュン	54期
山形県弁護士会	弁護士		安孫子英彦	アビコ ヒデヒコ	47期
盛岡地方裁判所	判事	民事	西村康一郎	ニシムラ コウイチロウ	48期
盛岡地方検察庁	検事		兒玉徹	コダメ トオル	55期
岩手弁護士会	弁護士		樹田裕之	マスダ ヒロユキ	49期
秋田地方裁判所	判事	民事	綱島公彦	ツナシマ キミヒコ	45期
秋田地方検察庁	検事		森田秀人	モリタ シュウト	55期
秋田弁護士会	弁護士		竹田勝美	タケダ カツミ	52期
青森地方裁判所	判事	民事	鈴木義和	スズキ ヨシカズ	49期
青森地方検察庁	検事		田原昭彦	タハラ アキヒコ	56期
青森県弁護士会	弁護士		竹本真紀	タケモト マサキ	51期
札幌地方裁判所	判事	民事	谷口哲也	タニグチ テツヤ	50期
〃	判事	刑事	石田寿一	イシダ トシカズ	52期
札幌地方検察庁	検事		市木政昭	イチキ マサアキ	49期
札幌弁護士会	弁護士		小笠原至	オガサワラ イタル	49期
函館地方裁判所	判事	民事	進藤壮一郎	シンドウ ソウイチロウ	52期
〃	判事	刑事	榊原敬	サカキバラ タカシ	55期
函館地方検察庁	検事		嘉手苅拓也	カタガリ タクヤ	55期
函館弁護士会	弁護士		田中綾太郎	タナカ リョウタロウ	62期
旭川地方裁判所	判事	民事	剣持亮	ケンモチ リョウ	51期
〃	判事	刑事	三澤節史	ミサワ タカシ	55期
旭川地方検察庁	検事		森幹	モリ ミキ	55期
旭川弁護士会	弁護士		小門史子	コカド アヤコ	57期
釧路地方裁判所	判事	民事	新谷祐子	シンタニ ユウコ	49期
〃	判事	刑事	石川貴司	イシカワ タカシ	55期
釧路地方検察庁	検事		林正章	ハヤシ マサアキ	55期
釧路弁護士会	弁護士		吉田翔太	ヨシダ ショウタ	64期
高松地方裁判所	判事	民事	國屋昭子	クニヤ アキコ	51期
〃	判事	刑事	近道暁郎	コンドウ アキオ	51期
高松地方検察庁	検事		熊澤貴士	クマザワ アツシ	50期
香川県弁護士会	弁護士		徳田陽一	トクダ ヨウイチ	58期
徳島地方裁判所	判事	民事	島戸真	シマト シン	48期
〃	判事	刑事	藤原美弥子	フジワラ ミヤコ	47期
徳島地方検察庁	検事		二ノ丸恭平	ニノマル キョウヘイ	54期
徳島弁護士会	弁護士		志摩恭臣	シマ ヤスオミ	56期
高知地方裁判所	判事	民事	藤倉徹也	フジクラ テツヤ	52期
〃	判事	刑事	吉井広幸	ヨシイ ヒロユキ	43期
高知地方検察庁	検事		上田敏晴	ウエダ トシハル	53期
高知弁護士会	弁護士		松本隆之	マツモト タカユキ	57期
松山地方裁判所	判事	民事	阿閉正則	アツジ マサノリ	51期
〃	判事	刑事	高杉昌希	タカスギ マサキ	54期
松山地方検察庁	検事		山口あきこ	ヤマグチ アキコ	55期
愛媛弁護士会	弁護士		古田真久	フルタ タダヒサ	60期

参列者

所 属	役 職	氏 名	フリガナ	備 考
日本弁護士連合会 (大阪弁護士会)	日弁連司法修習 委員会委員長	大砂 裕幸	オオスナ ヒロユキ	38期
" (第一東京弁護士会)	日弁連司法修習 委員会副委員長	石川 剛	イシカワ ゴウ	47期

司法研修所

官 職	担 当	氏 名	フリガナ	備 考
所 長		笠井 之彦	カサイ ユキヒコ	42期
教官 (判 事)	民事裁判担当	鈴木 謙也	スズキ ケンヤ	46期
"	"	森 健二	モリ ケンジ	50期
"	刑事裁判担当	河本 雅也	カワモト マサヤ	44期
"	"	細谷 泰暢	ホソヤ ヤスノブ	50期
教官 (檢 事)	検察担当	杉山 徳明	スギヤマ ノリアキ	47期
"	"	関根 亮	セキネ リョウ	50期
教官 (弁 護 士)	民事弁護担当	中井 淳	ナカイ アツシ	51期
"	"	北村 聰子	キタムラ サトコ	51期
"	刑事弁護担当	五島 丈裕	ゴシマ タケヒロ	54期
"	"	久保内 浩嗣	クボウチ ヒロツグ	58期
事 務 局 長		一場 康宏	イチバ ヤスヒロ	51期
事 務 局 次 長		川瀬 弘之	カワセ ヒロユキ	
事 務 局 所 付		岡野 慎也	オカノ シンヤ	62期

資料目録

(事務局長説明関係)

- 1 第74期修習日程
- 2 第74期導入修習カリキュラムの概要
- 3 導入修習に関するアンケート集計結果（第74期導入修習終了時）
- 4 導入修習チェックシート（第74期）
- 5 修習結果簿（民事裁判修習：第1クール）集計結果
- 6 修習結果簿（刑事裁判修習：第1クール）集計結果
- 7 修習結果簿（検察修習：第1クール）集計結果
- 8 修習結果簿（弁護修習：第1クール）集計結果
- 9 第74期A班集合修習日程予定表
- 10 第74期B班集合修習日程予定表
- 11 選択型実務修習 全国プログラム集計（第73期・74期）
- 12 第75期修習日程
- 13 第75期導入修習日程予定表

第74期 修習日程

修習区分	A班			B班		
	修習期間		移動日	修習期間		移動日
導入修習	開始日	3. 3. 31(水)		開始日	3. 3. 31(水)	
	終了日	3. 4. 23(金)		終了日	3. 4. 23(金)	
	実日数	18		実日数	18	
			3. 4. 24(土)～ 3. 4. 29(木)※6日			3. 4. 24(土)～ 3. 4. 29(木)※6日
分野別実務修習	開始日	3. 4. 30(金)		開始日	3. 4. 30(金)	
	終了日	3. 6. 24(木)		終了日	3. 6. 24(木)	
	実日数	37		実日数	37	
	開始日	3. 6. 25(金)		開始日	3. 6. 25(金)	
	終了日	3. 8. 18(水)		終了日	3. 8. 18(水)	
	実日数	37		実日数	37	
	開始日	3. 8. 19(木)		開始日	3. 8. 19(木)	
	終了日	3. 10. 13(水)		終了日	3. 10. 13(水)	
	実日数	37		実日数	37	
	開始日	3. 10. 14(木)		開始日	3. 10. 14(木)	
	終了日	3. 12. 7(火)		終了日	3. 12. 7(火)	
	実日数	37		実日数	37	
選択型実務修習及び集合修習			3. 12. 8(水)～ 3. 12. 12(日)※5日			
	集合修習 開始日	3. 12. 13(月)		選択型修習 開始日	3. 12. 8(水)	
	終了日	4. 1. 28(金)		終了日	4. 1. 27(木)	
	実日数	30		実日数	32	
			4. 1. 29(土)～ 4. 2. 1(火)※4日			4. 1. 28(金)～ 4. 2. 2(水)※6日
	選択型修習 開始日	4. 2. 2(水)		集合修習 開始日	4. 2. 3(木)	
	終了日	4. 3. 18(金)		終了日	4. 3. 18(金)	
	実日数	31		実日数	30	
	自由研究日	4. 3. 22(火)		自由研究日	4. 3. 22(火)	

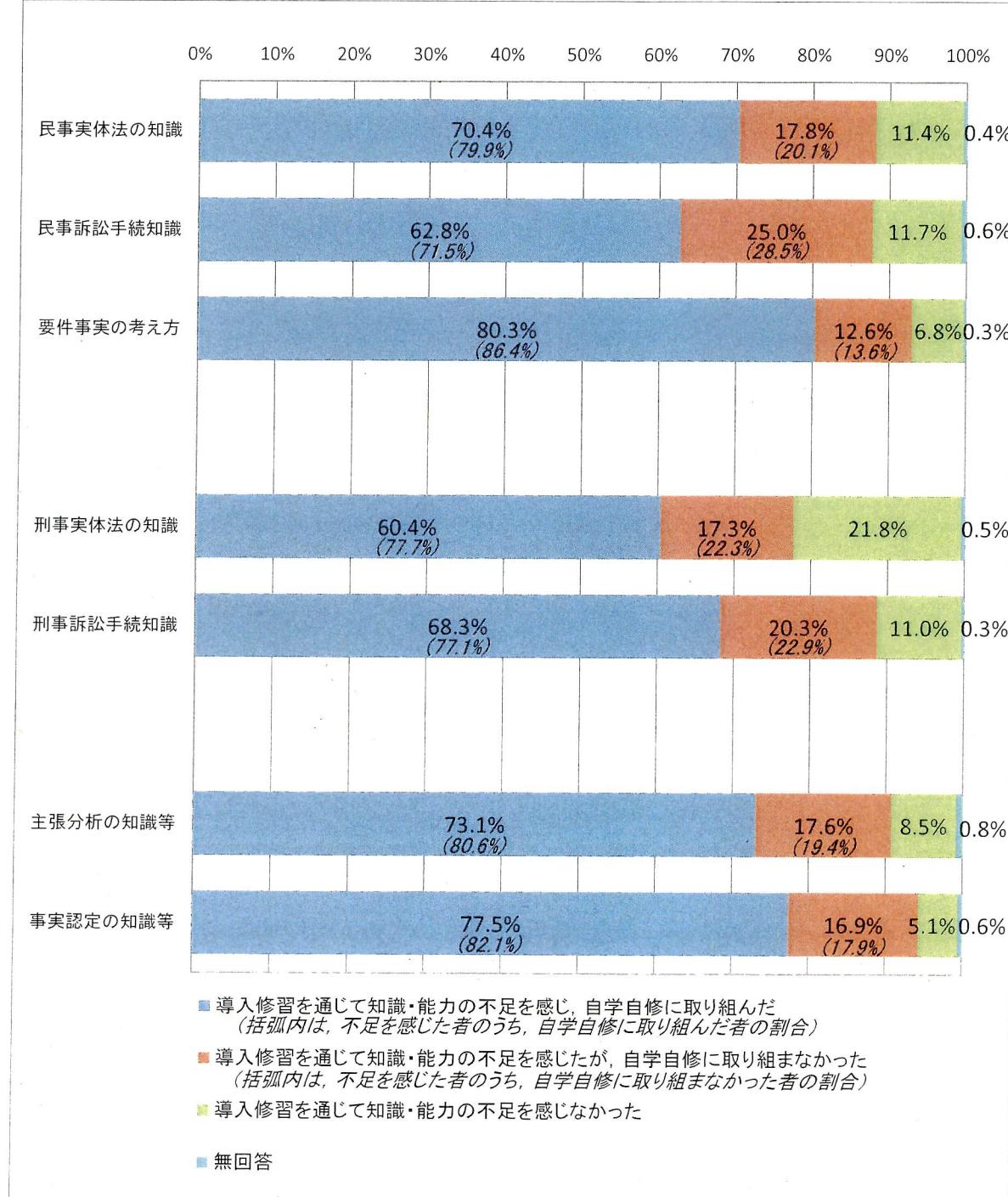
* なお、 A班の選択型実務修習及びB班の集合修習のカリキュラム終了後、 5科目の筆記試験が行われる予定である。

(3)

導入修習に関するアンケート集計結果

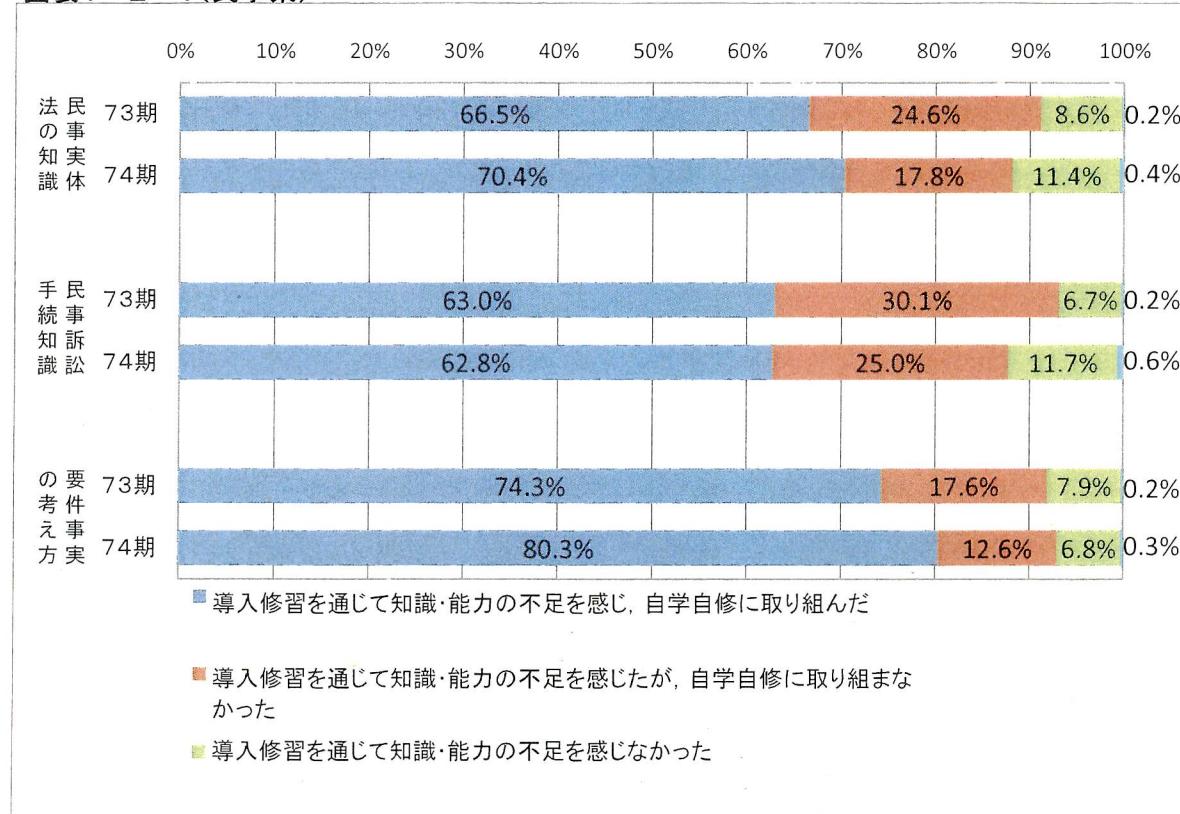
- 第74期の司法修習生に対し、導入修習終了時にアンケート調査を実施した。
司法修習生1455人中1442人が回答(回答率99.11%)
- 導入修習を通じて知識・能力の不足を感じた者と、導入修習中に自学自修に取り組んだ者の割合

図表1-1

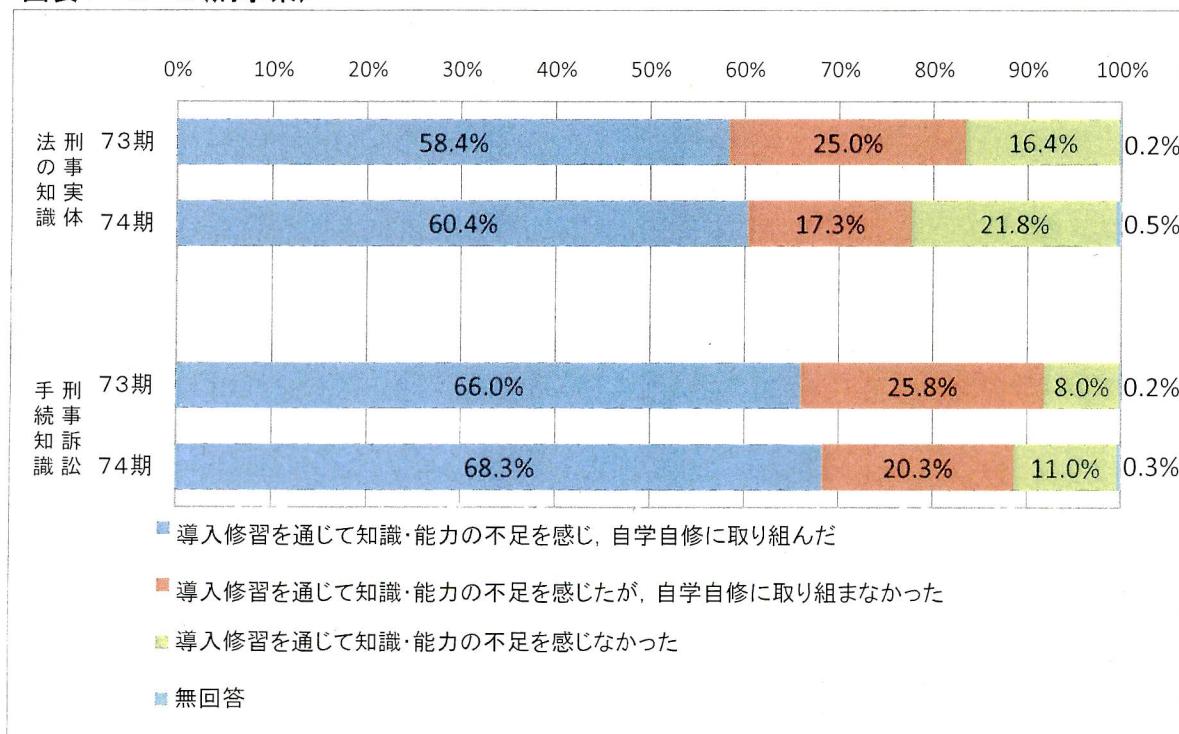


○ 73期との比較

図表1-2-1(民事系)

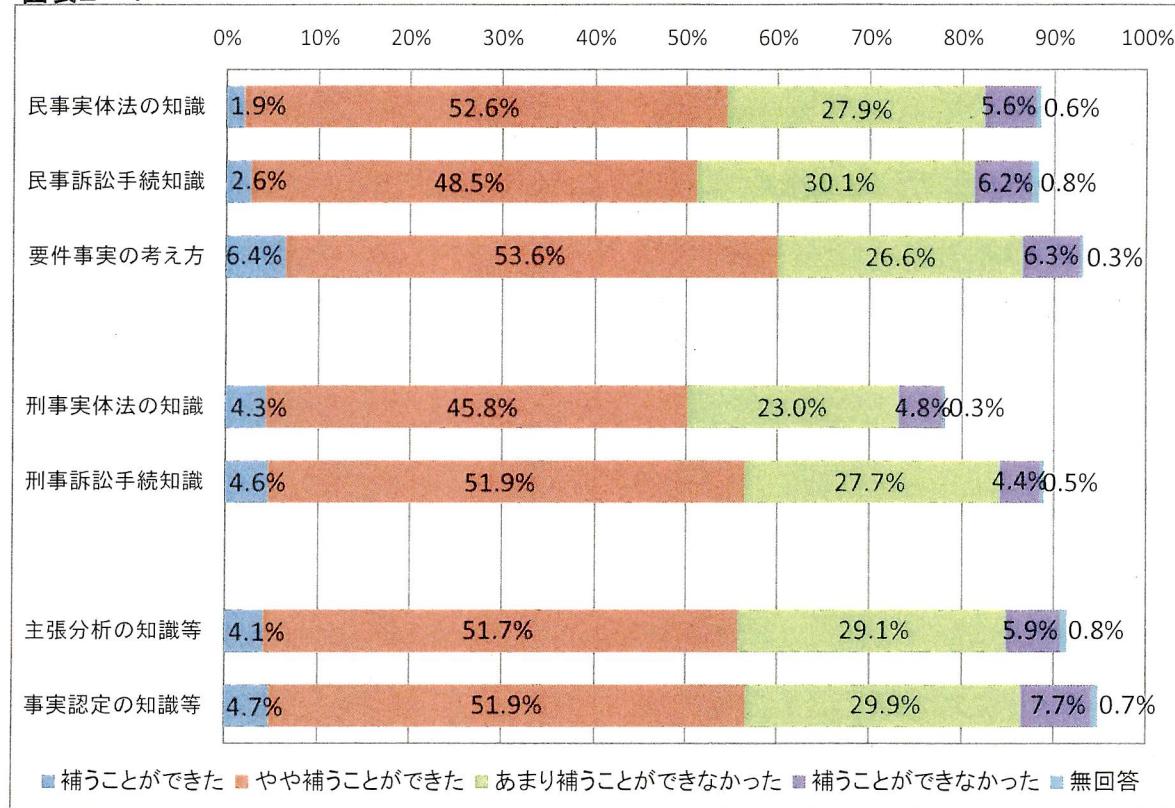


図表1-2-2(刑事系)



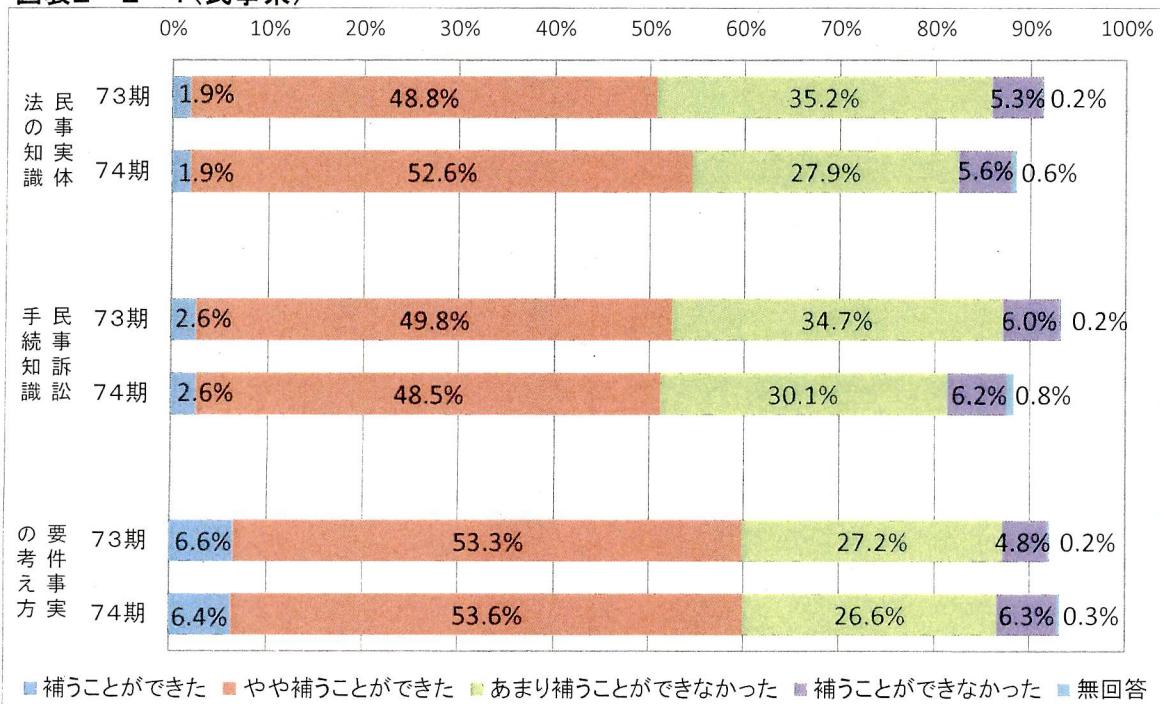
○ 導入修習を通じて不足していた知識・能力をどの程度補うことができたか(母数は回答者全員)

図表2-1

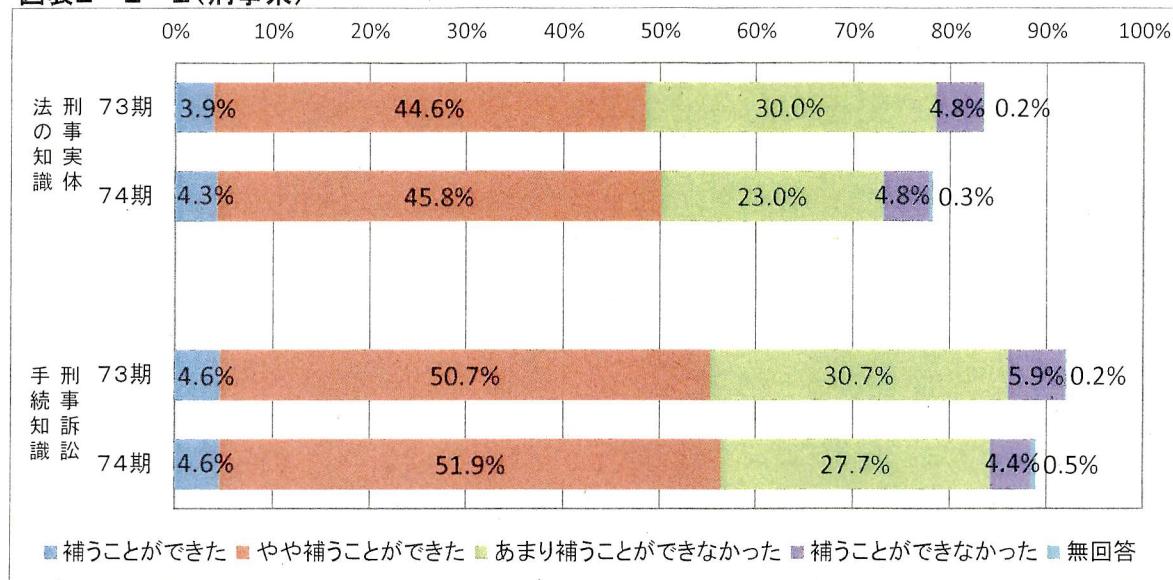


○ 73期との比較(母数は回答者全員)

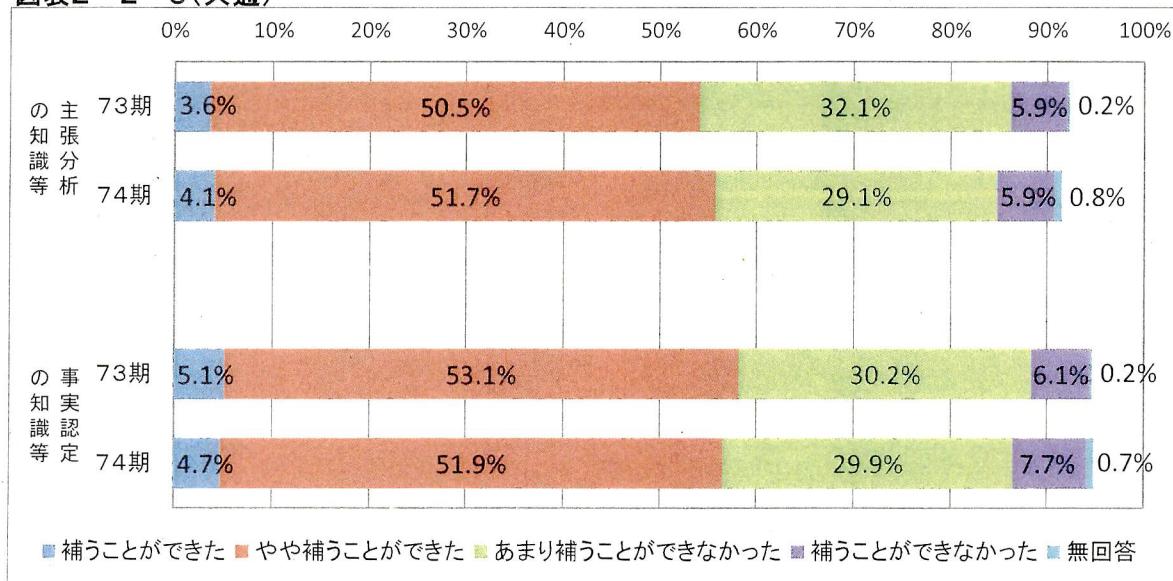
図表2-2-1(民事系)



図表2-2-2(刑事系)

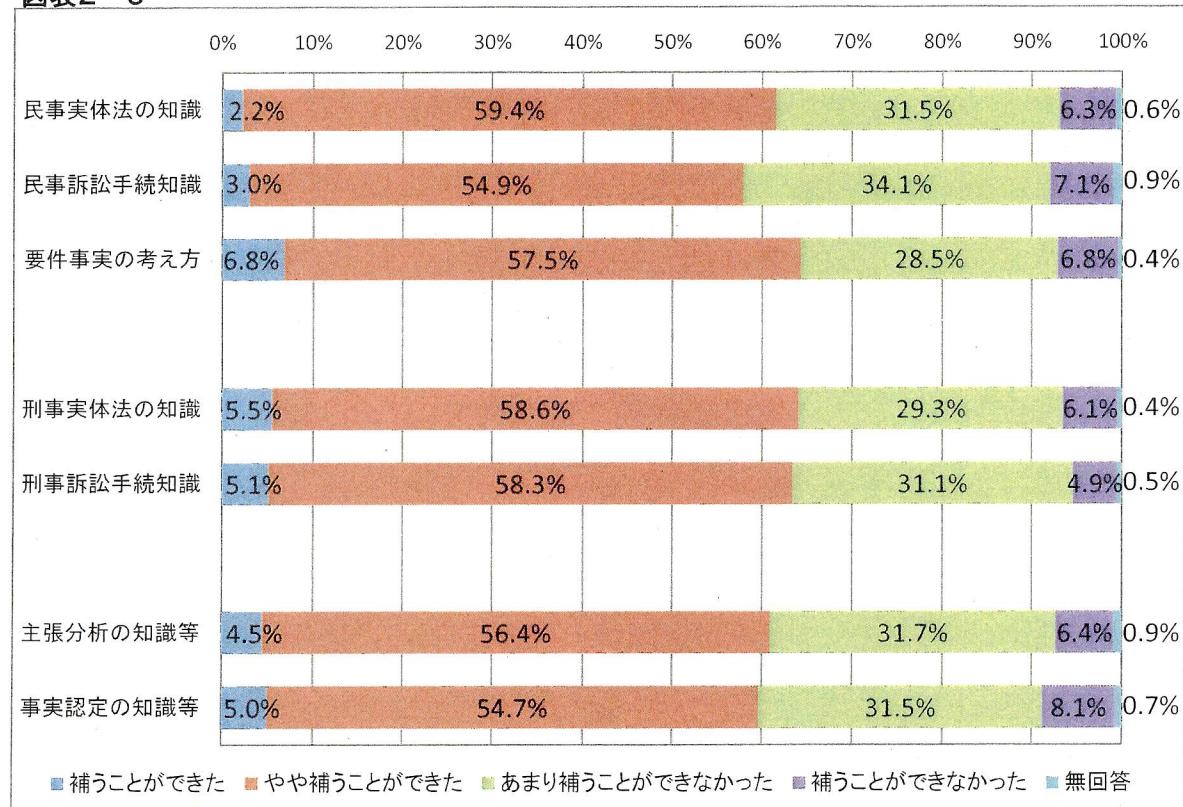


図表2-2-3(共通)



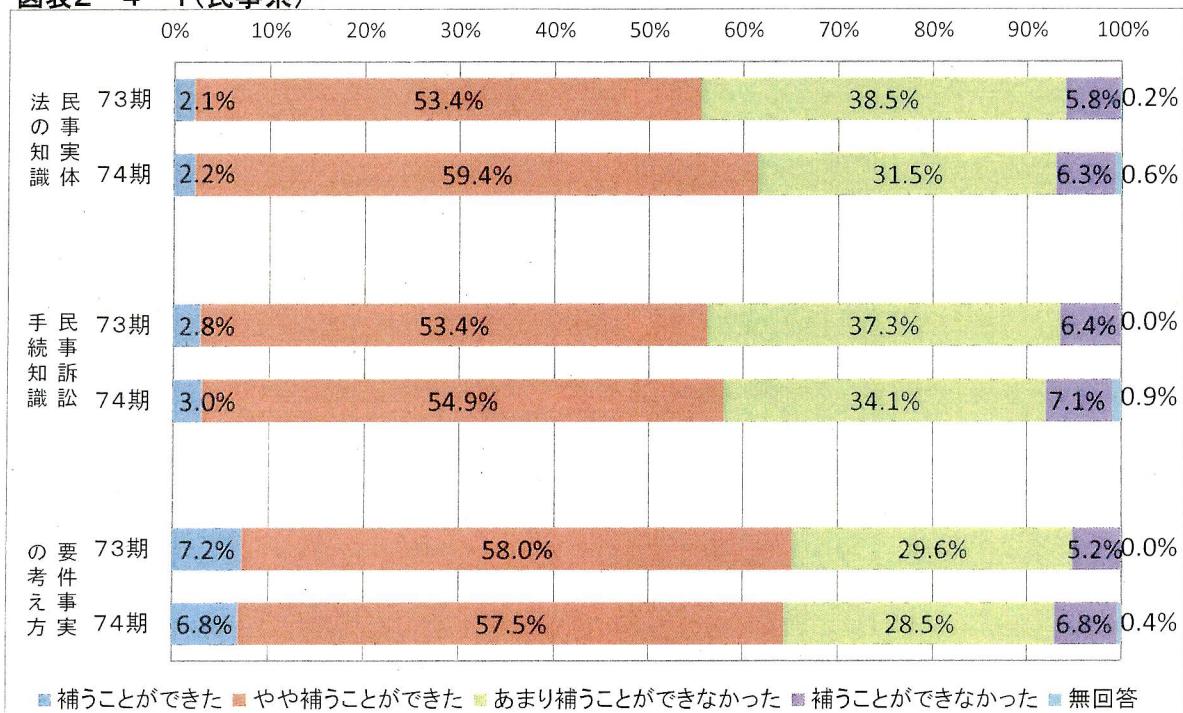
○ 導入修習を通じて不足していた知識・能力をどの程度補うことができたか(母数は不足を感じたと回答した者)

図表2-3

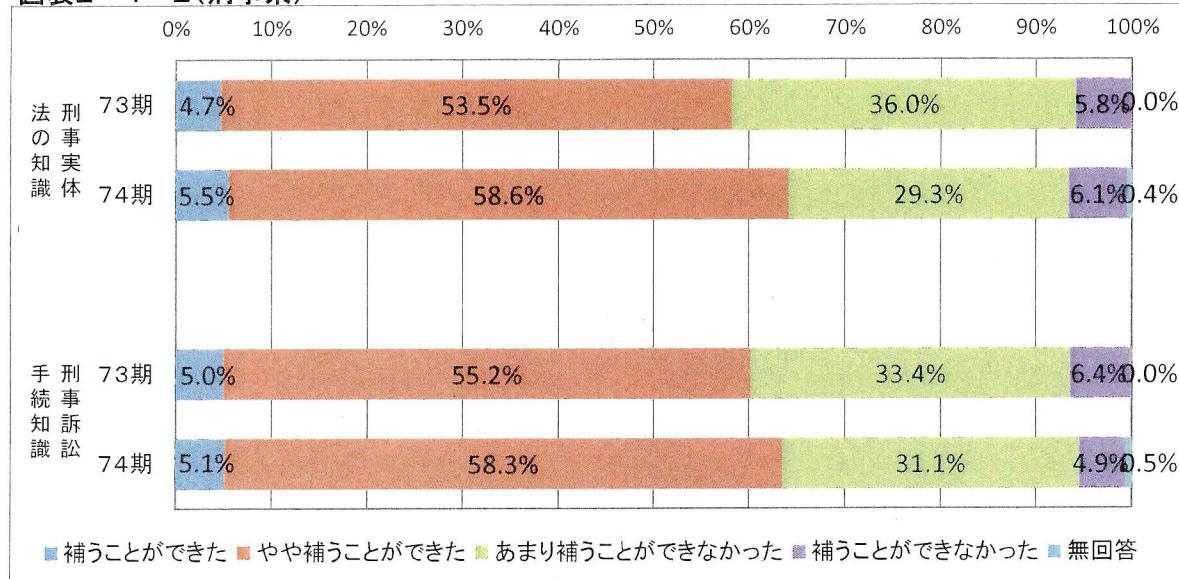


○ 73期との比較(母数は不足を感じたと回答した者)

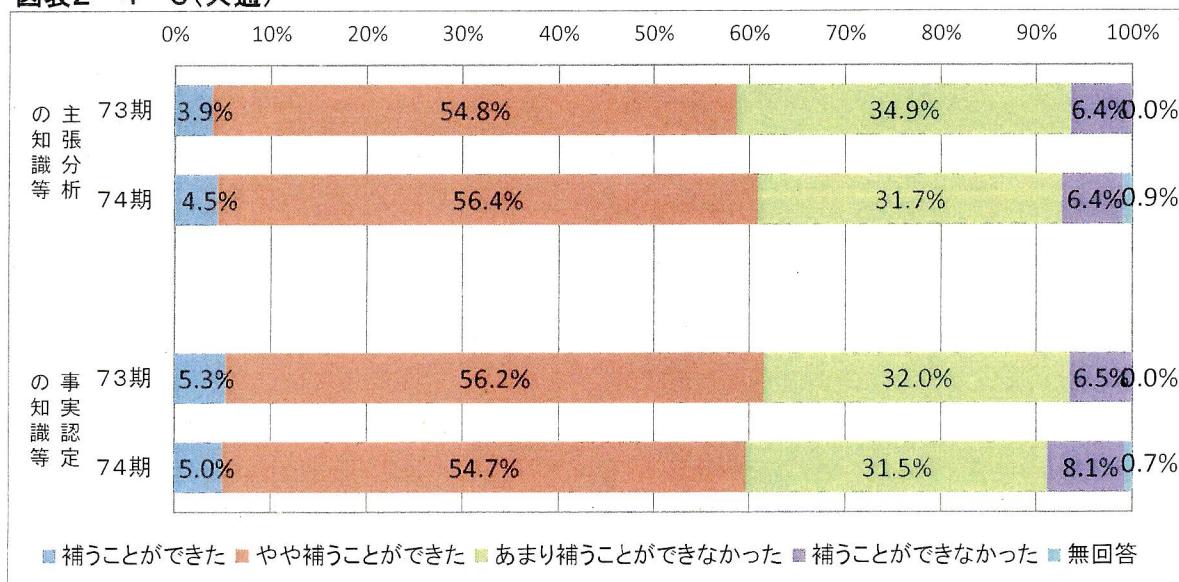
図表2-4-1(民事系)



図表2-4-2(刑事系)

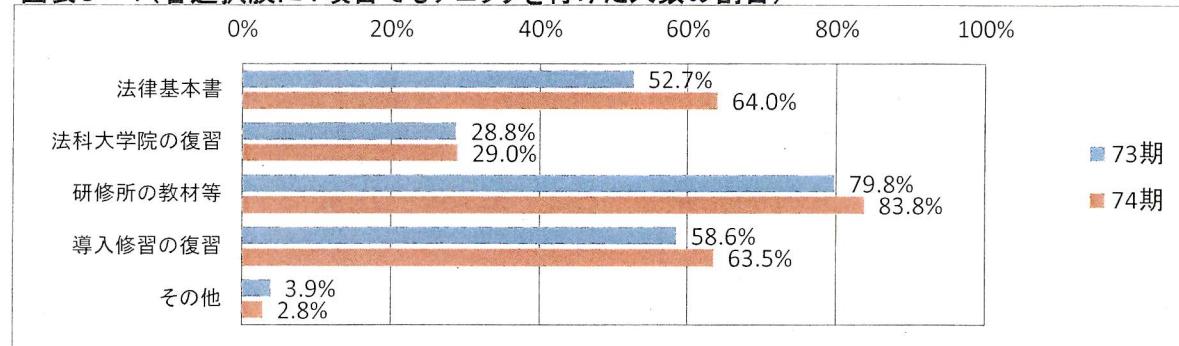


図表2-4-3(共通)



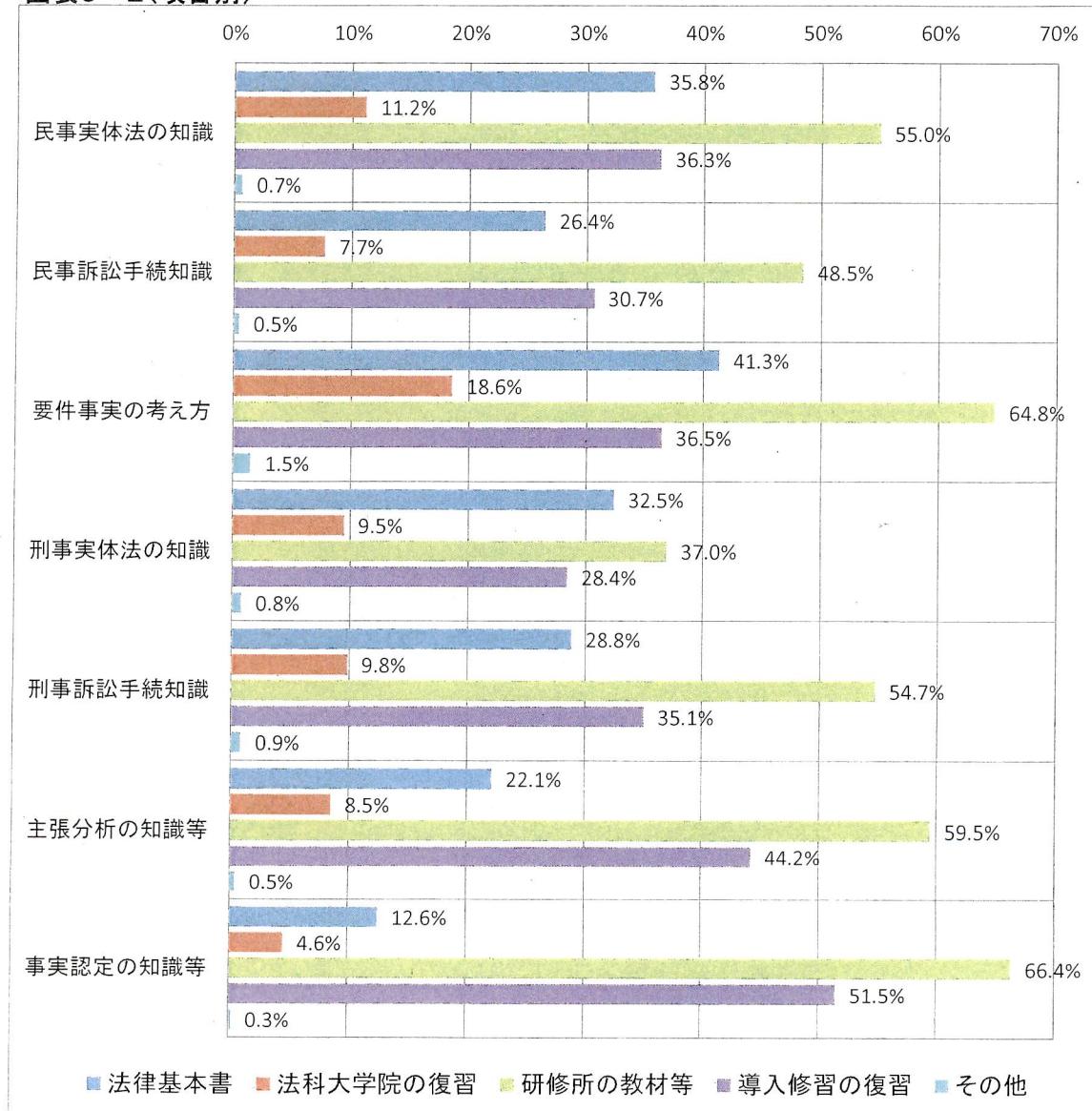
○ 自学自修の内容

図表3-1(各選択肢に1項目でもチェックを付けた人数の割合)



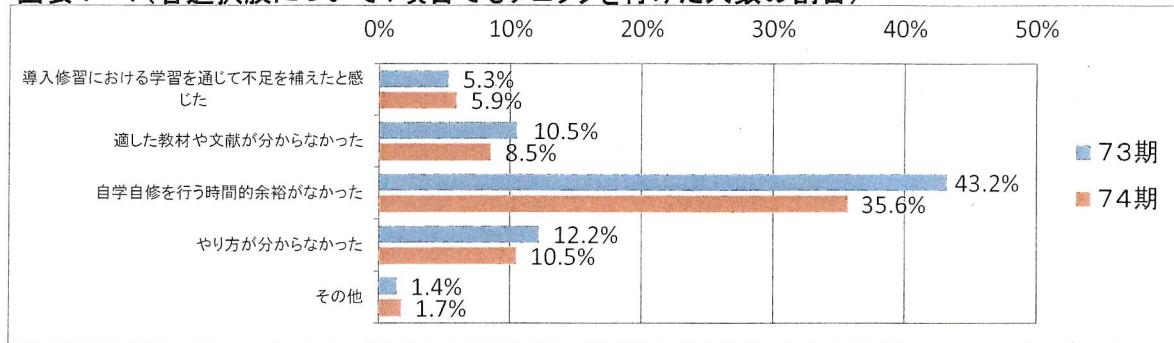
○ 自学自修の内容

図表3-2(項目別)



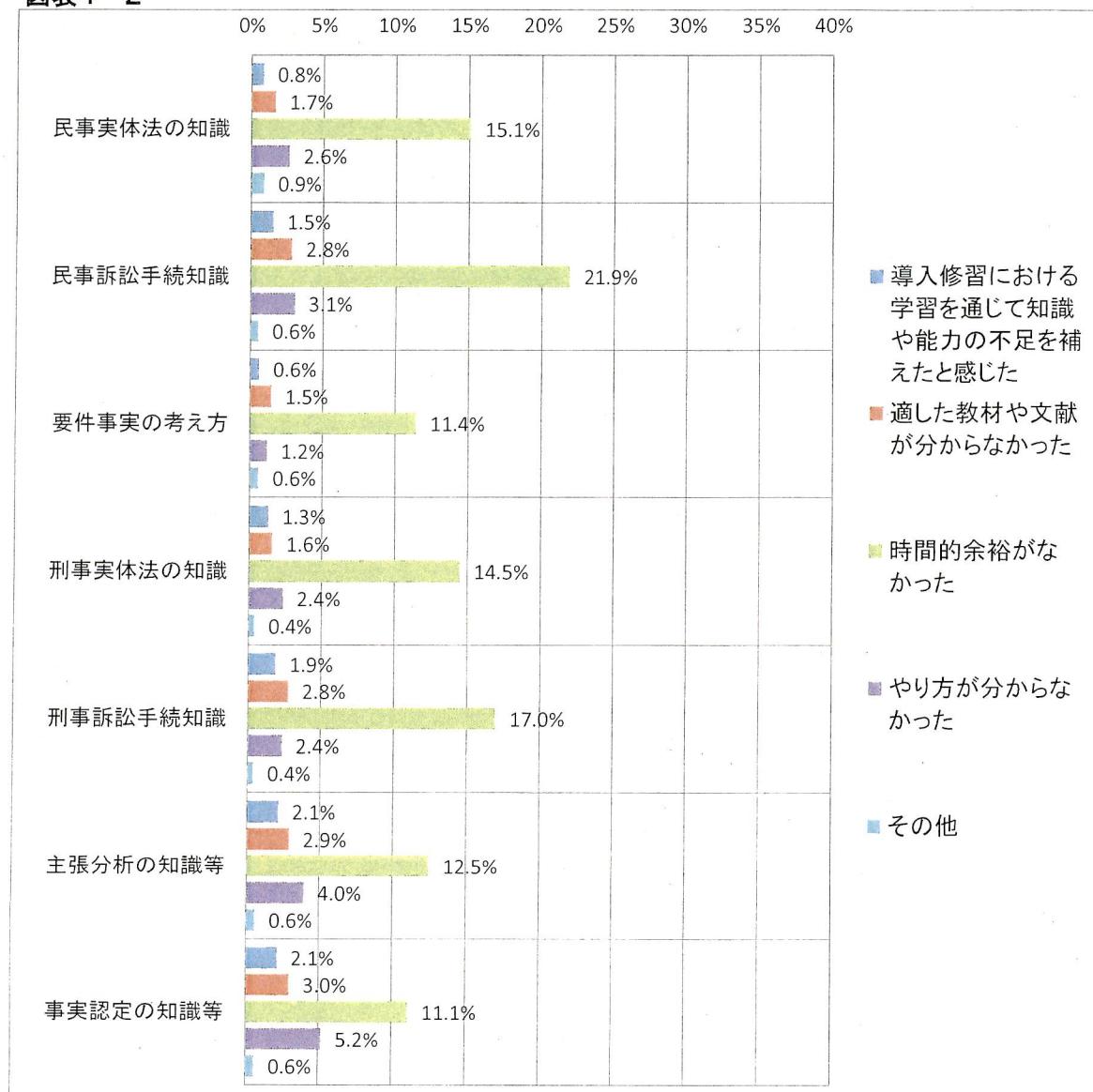
○ 自学自修に取り組まなかった理由

図表4-1(各選択肢について1項目でもチェックを付けた人数の割合)



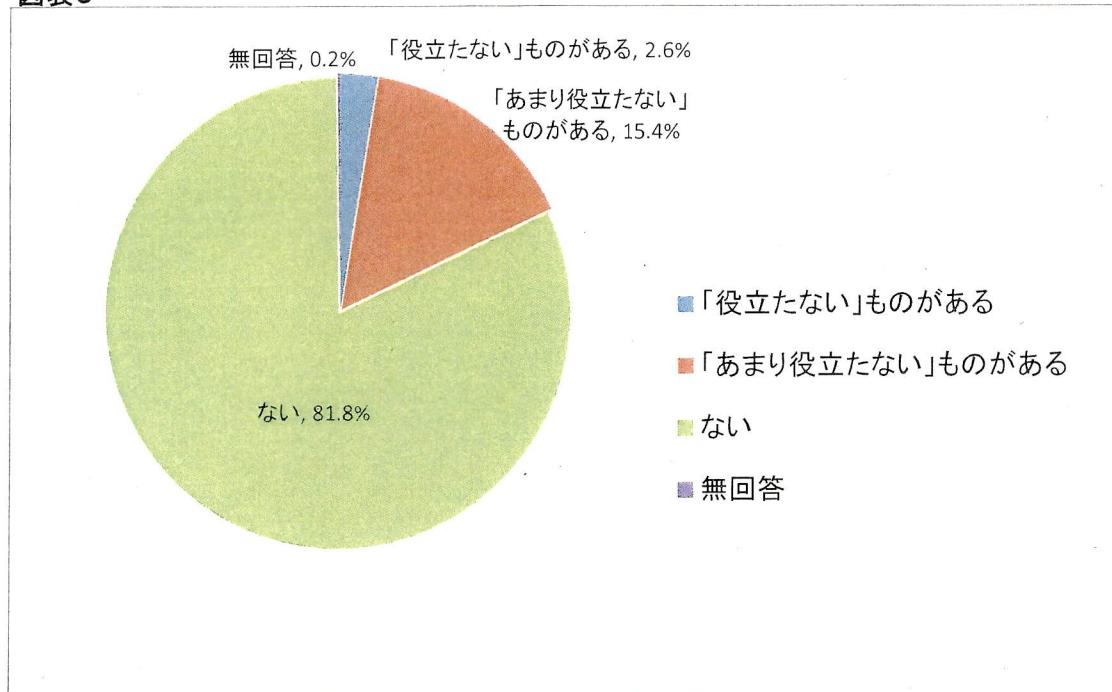
○ 自学自修に取り組まなかった理由

図表4-2



○ 導入修習のカリキュラムの中に「役立たない」ものがあると答えた者の割合

図表5

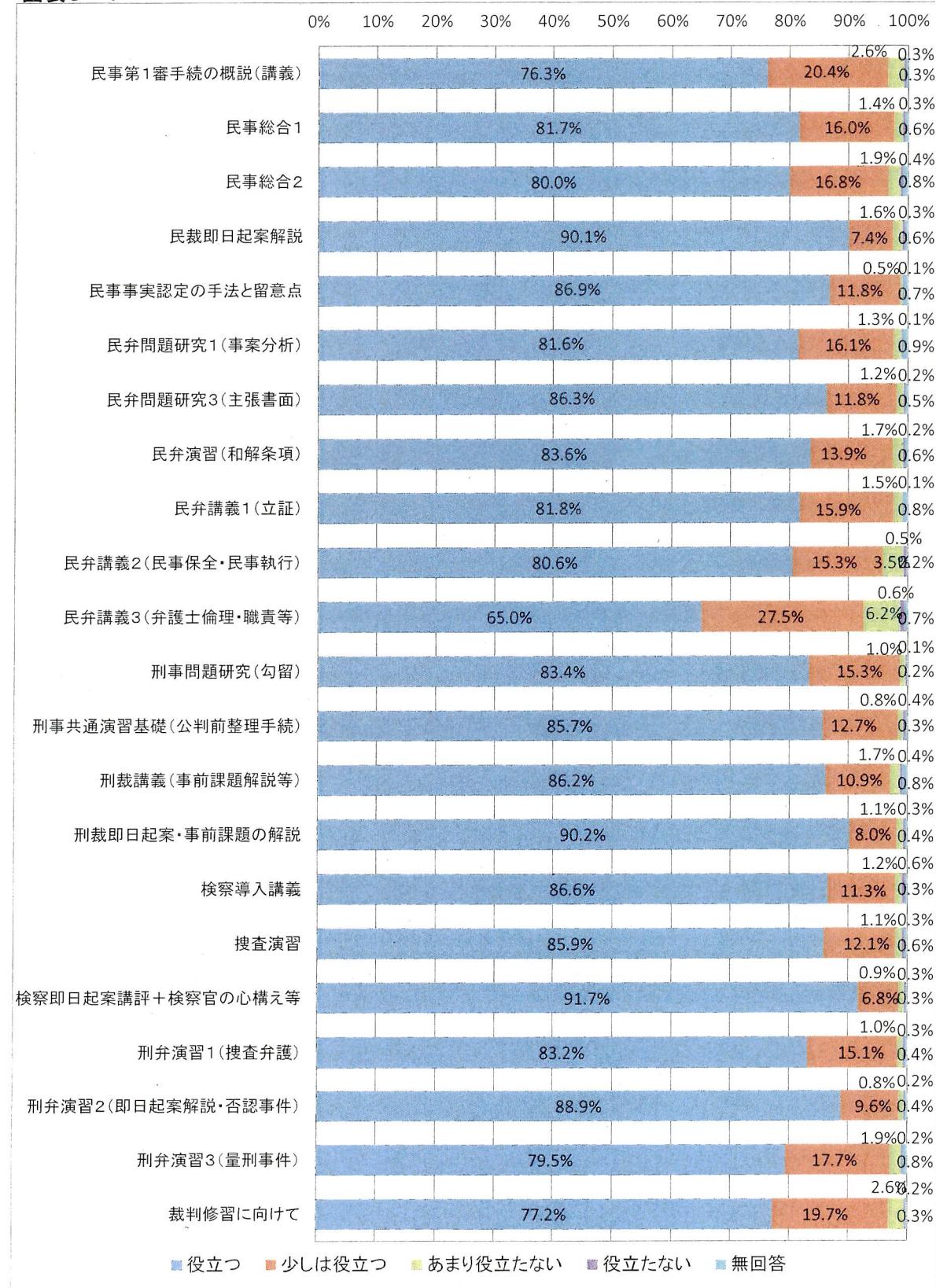


※「『役立たない』ものがある」は、一つでも「役立たない」を選択した者。

※「『あまり役立たない』ものがある」は、一つでも「あまり役立たない」を選択した者の中、「役立たない」を選択した者を除く。

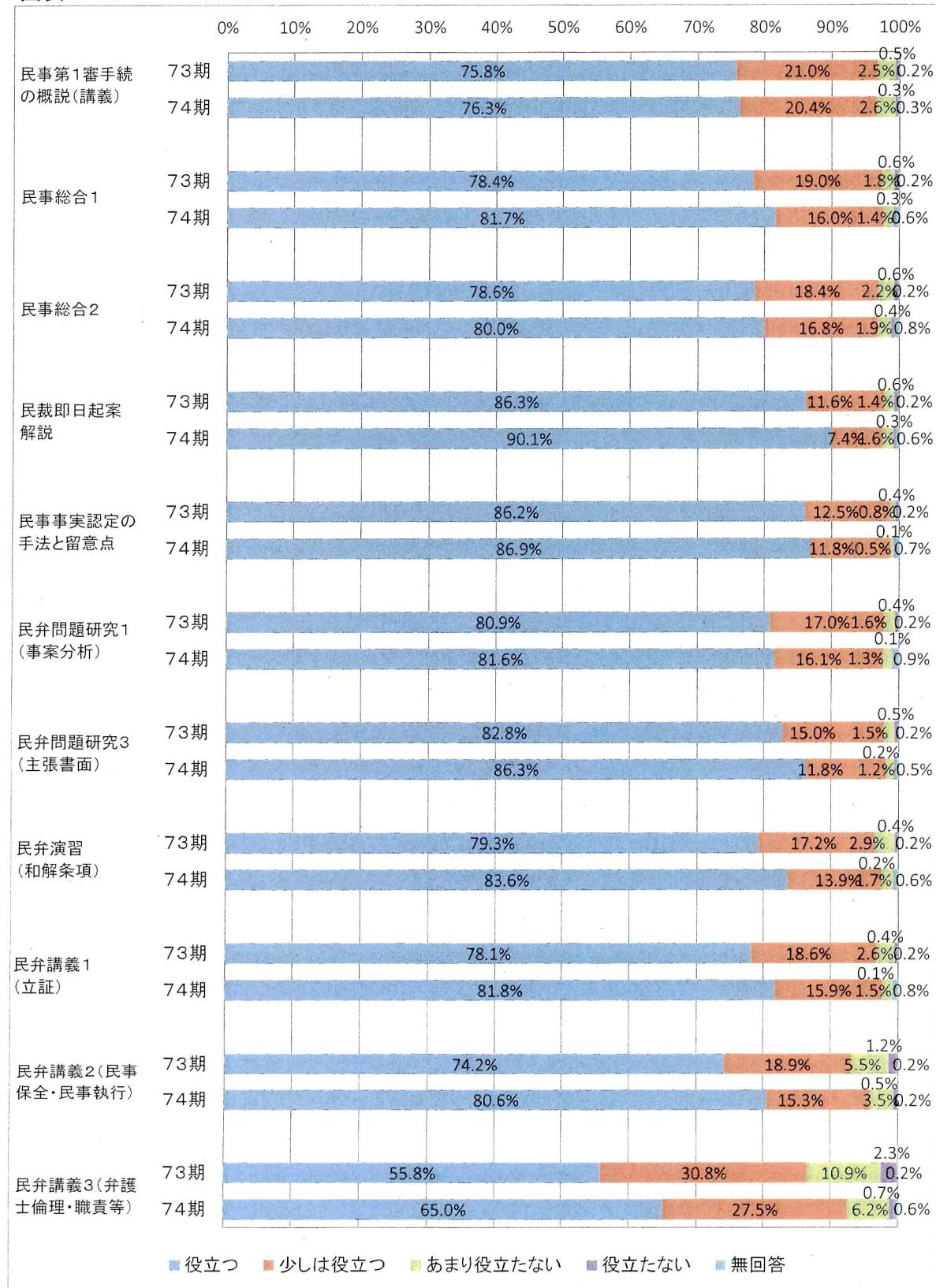
○ 導入修習の各カリキュラムはどの程度役立つと思うか

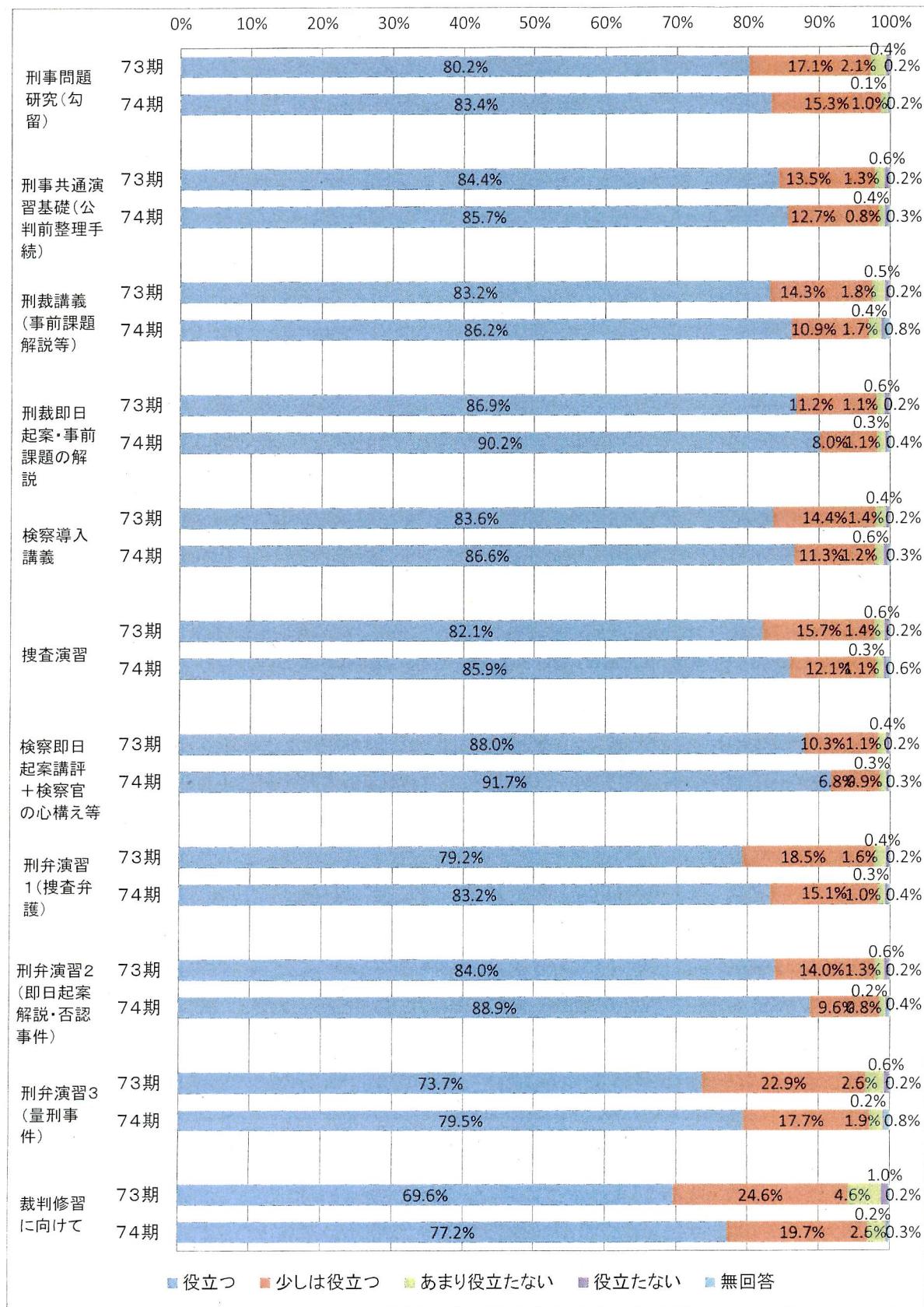
図表6-1



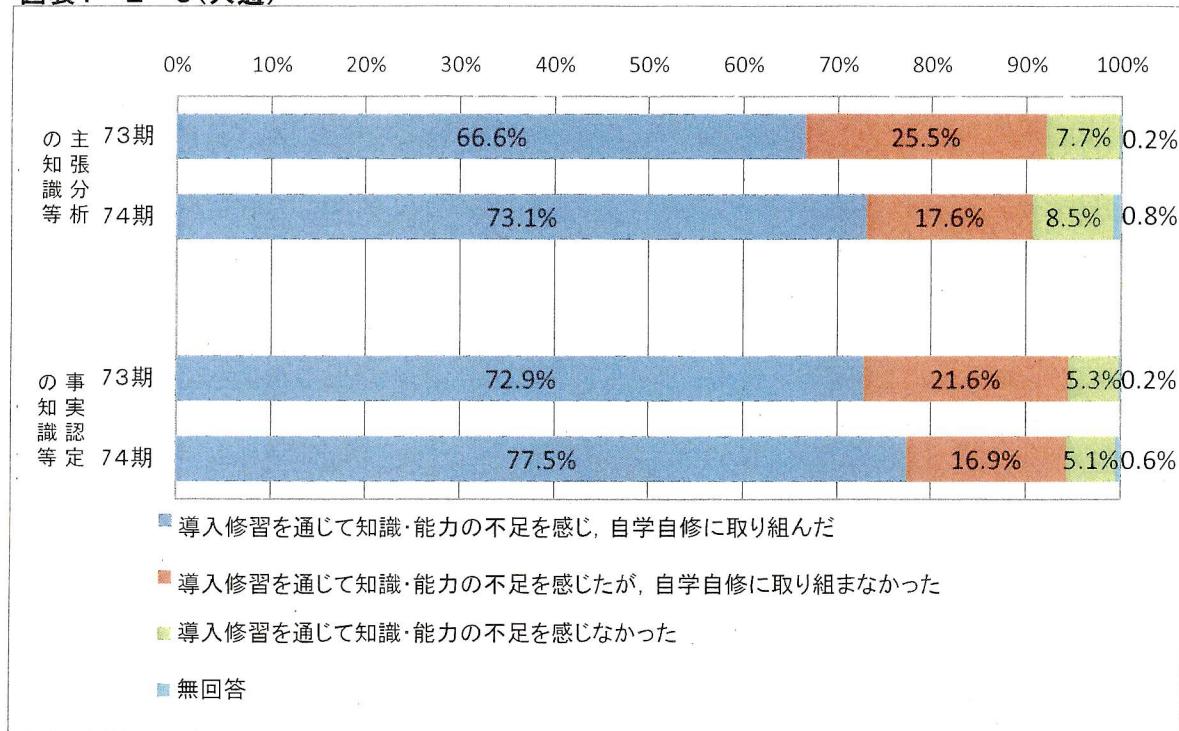
○ 73期との比較

図表6-2





図表1-2-3(共通)



組	番	修習地	班	経歴※	氏名

※ 経歴は、LS修了(既修)=1, LS修了(未修)=2, LS入学したが修了していない=3,

LS入学していない=4から選択してください。

導入修習チェックシート（第74期）

※ 1～7の(1)については、各項目に、以下の1～3の中から最も当てはまるものを記入してください。

1：課題を感じた。 2：やや課題を感じた。 3：課題を感じなかつた。

1 民事関係（共通）

(1) 知識・能力の項目ごとに、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ア 事実関係に応じてその法的処理にふさわしい法規範を選択・適用できる民事実体法の知識 | <input type="checkbox"/> イ 訴訟進行の各段階において、問題状況に応じて適切に選択・適用できる民事訴訟手続の知識 |
| <input type="checkbox"/> ウ 要件事実の考え方 | <input type="checkbox"/> エ 主張分析・法的構成に関する基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> オ 事実認定に関する基礎的知識・理解 | <input type="checkbox"/> ハ 事実調査に関する基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> キ 口頭表現能力 | <input type="checkbox"/> ジ 文章表現能力 |
| <input type="checkbox"/> ケ その他 () | |

(2) どのような場面・理由で課題を感じましたか(必要に応じ(1)ア～ケの項目を示してください。複数選択可。)。

2

民事裁判

(1) 以下の各能力について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- 主張分析能力 事実認定能力 紛争解決能力

(2) (1)で課題を感じた能力の修得のため、民裁実務修習で重点的に取り組みたい項目を選び、以下の括弧内にその内容を詳しく記載してください。

- 記録の検討 期日等の傍聴 起案 指導担当者との質疑応答 判例・文献等の調査
 その他 (具体的に記載してください。)

(3) (1)で課題を感じた能力の修得のため、どのような自学自修を行いたいと考えているかを具体的に記載してください。

3

民事弁護

(1) 以下の各領域に対する自分の理解度はどの程度だと思いますか。前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- 事情聴取と事案分析 主張書面の作成 証拠の収集・分析と立証 和解条項の作成
 民事保全・民事執行の意義と手続 弁護士倫理・職責

(2) (1)で記載した内容を踏まえ、実務修習の期間を通じて、どのような学修をしたいと考えますか。自学自修の計画も含めて自由に述べてください。

4 刑事関係（共通）

(1) 知識・能力の項目ごとに、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ア 事実関係に応じてその法的処理にふさわしい法規範を選択・適用できる刑事実体法の知識 | <input type="checkbox"/> オ 事実調査に関する基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> イ 捜査・公判の各段階において、問題状況に応じて適切に選択・適用できる刑事訴訟手続の知識 | <input type="checkbox"/> キ 文章表現能力 |
| <input type="checkbox"/> ウ 主張分析・法的構成に関する基礎的知識・理解 | |
| <input type="checkbox"/> エ 事実認定に関する基礎的知識・理解 | |
| <input type="checkbox"/> ハ 口頭表現能力 | |
| <input type="checkbox"/> ク その他（ ） | |

(2) どのような場面・理由で不足・課題を感じましたか（必要に応じ(1)ア～クの項目を示してください。複数選択可。）。

5 刑事裁判

(1) 以下の基礎的な理解について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 令状請求の判断に必要な基礎的知識・理解 | <input type="checkbox"/> 公判前整理手続での主張・証拠の整理に必要な基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> 公判手続の進行に必要な基礎的知識・理解 | <input type="checkbox"/> 争点判断のための事実認定に必要な基礎的知識・理解 |

(2) (1)で課題を感じた理解を深めるため、裁判実務修習で取り組みたいと考えていることと、実務修習中、どのような自学自修が必要と考えているかを記載してください。

6 檢察

(1) 以下の基礎的知識・能力について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

- | | | |
|---|---------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ア 捜査の進展に伴う事実認定（動的事実認定） | <input type="checkbox"/> イ 補充捜査 | <input type="checkbox"/> ウ 取調べ |
| <input type="checkbox"/> エ 終局処分（ <input type="checkbox"/> 犯人性の認定 <input type="checkbox"/> 犯罪の成否等） | <input type="checkbox"/> オ 公判活動 | <input type="checkbox"/> ハ 決裁等口頭報告 |

(2) (1)で選択した項目について、どのような場面で不足・課題を感じたか、実務修習中、どのような方法で学修したいと考えているかを記載してください（必要に応じ(1)ア～カの項目を示してください。複数選択可。）。

(3) 実務修習で経験したことや受けたい指導があれば記載してください。

7 刑事弁護

(1) 以下の各項目の理解に関し、前記※の1～3から当てはまるものを選んで回答欄に記入してください。

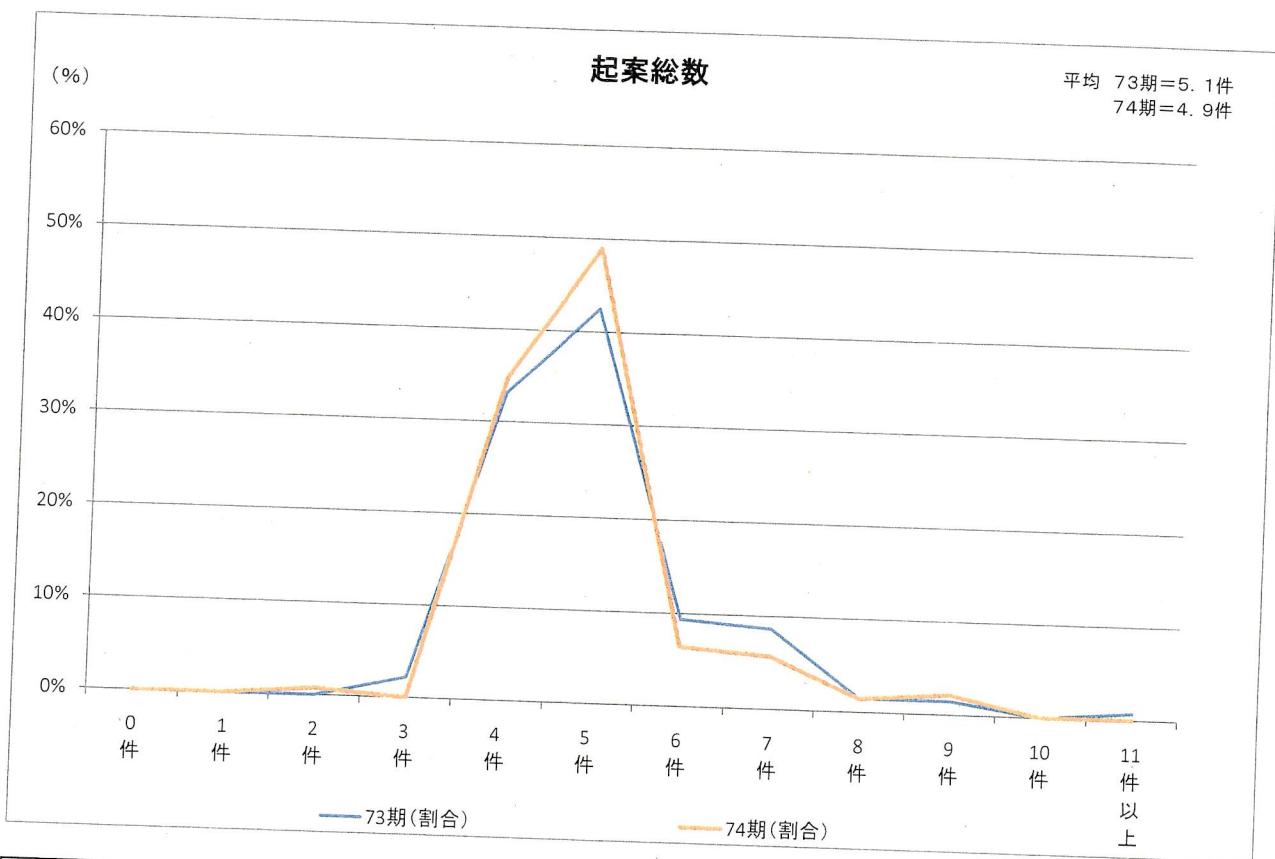
- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> ア 初回接見において、何をどのように、どの順番で聴取・助言すべきか。 |
| <input type="checkbox"/> イ 勾留阻止（を含む、身体拘束からの解放）のために、どのタイミングで、どのような活動をすべきか。 |
| <input type="checkbox"/> ウ 想定弁論は、何のために、いつ、どのようなプロセスで作成し、何を語るべきか。 |
| <input type="checkbox"/> エ ケースセオリー及び誠実義務に即した弁護のため、公判前整理手続の各段階でいかなる弁護活動をすべきか。 |
| <input type="checkbox"/> オ 裁判員裁判事件の量刑弁論において、何を語るべきか。そのために、どのような弁護活動をすべきか。 |

(2) 特に課題を感じた項目（複数可）に関し、(1)ア～オの項目を示し、その理由を記載してください。また、実務修習で経験したことや受けたい指導があれば記載してください。

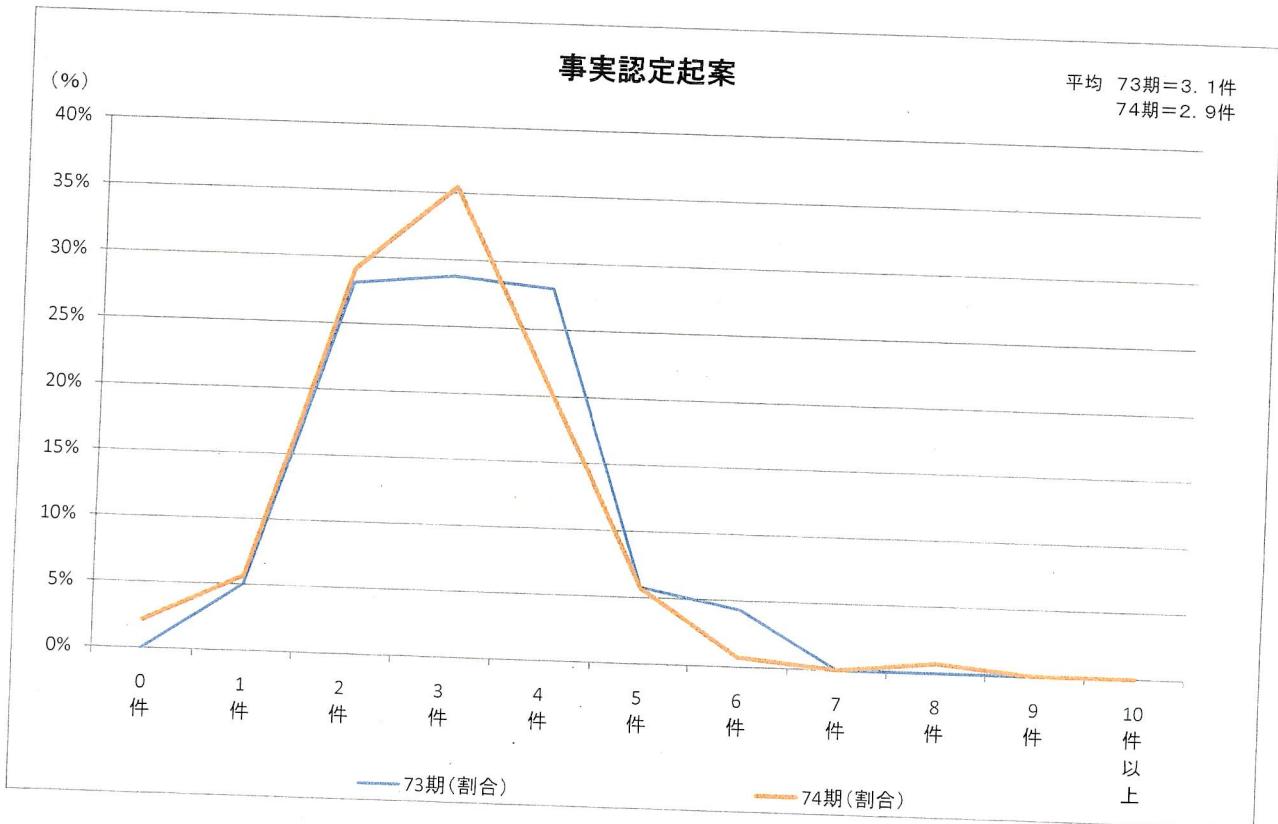
【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(民事裁判修習:第1クール)集計結果

(5)

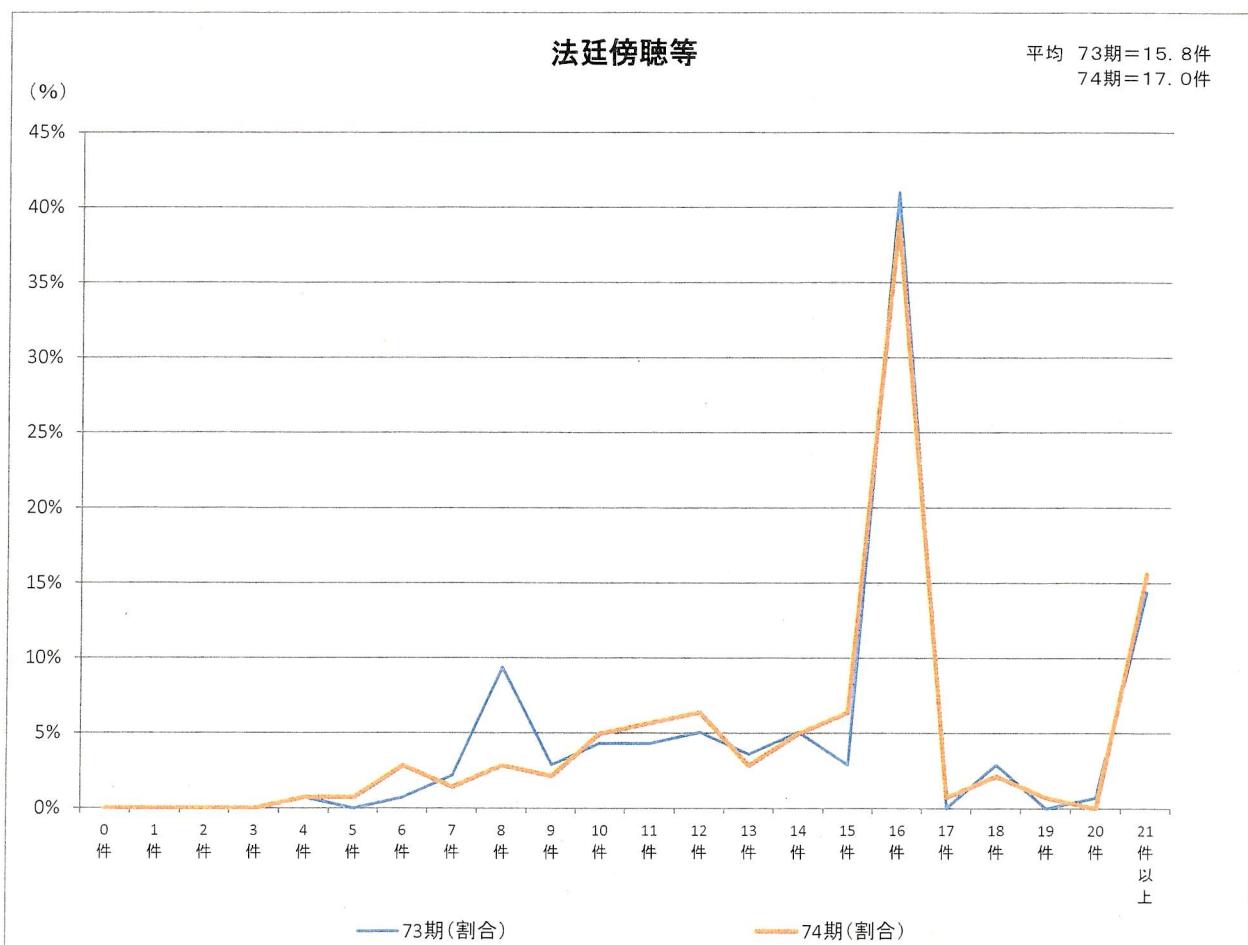
グラフ1



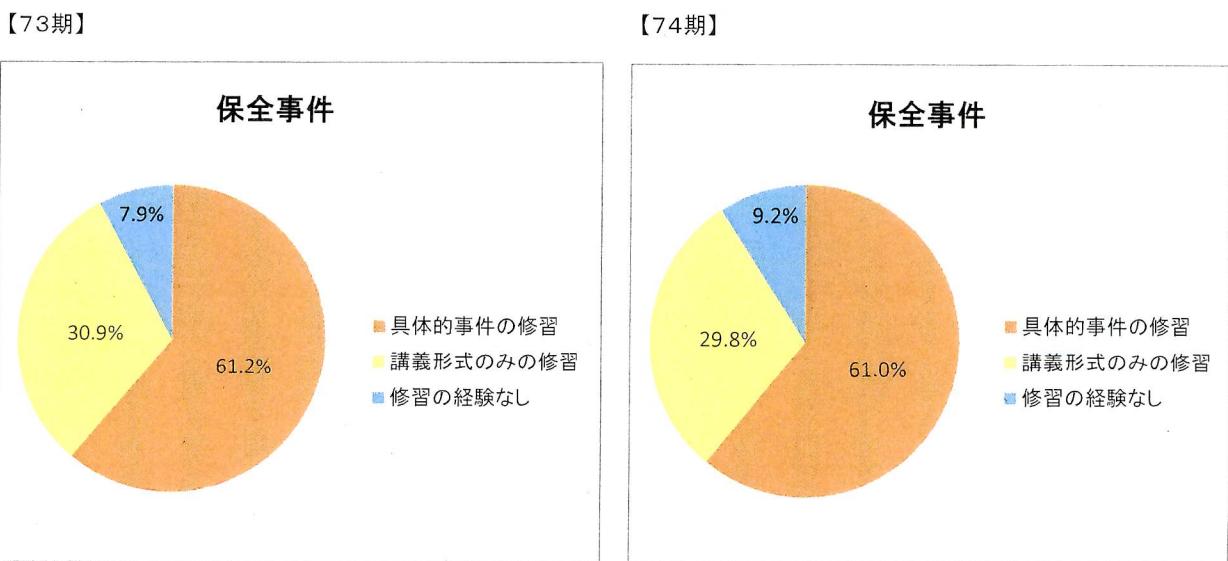
グラフ2



グラフ3

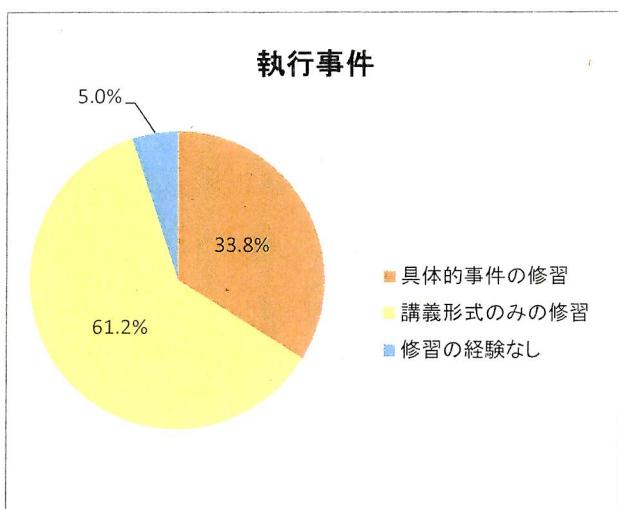


グラフ4

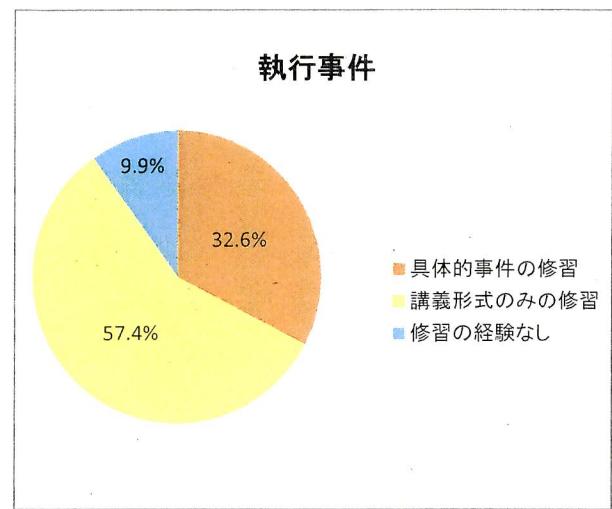


【グラフ5】

【73期】

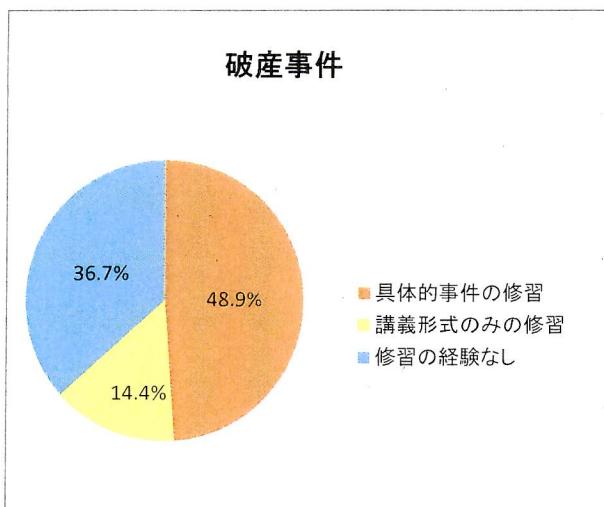


【74期】

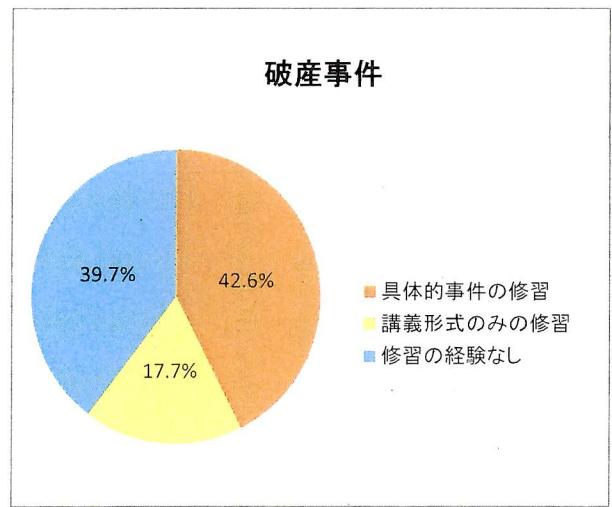


【グラフ6】

【73期】

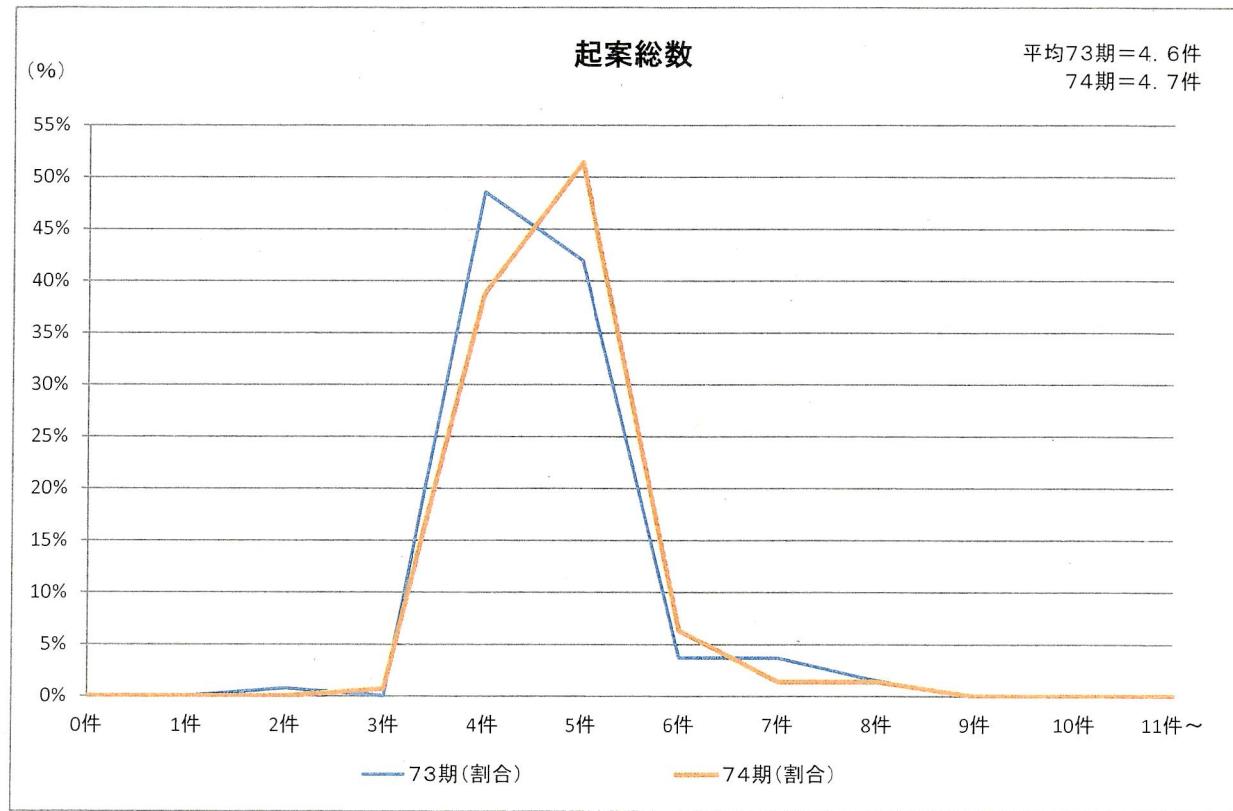


【74期】

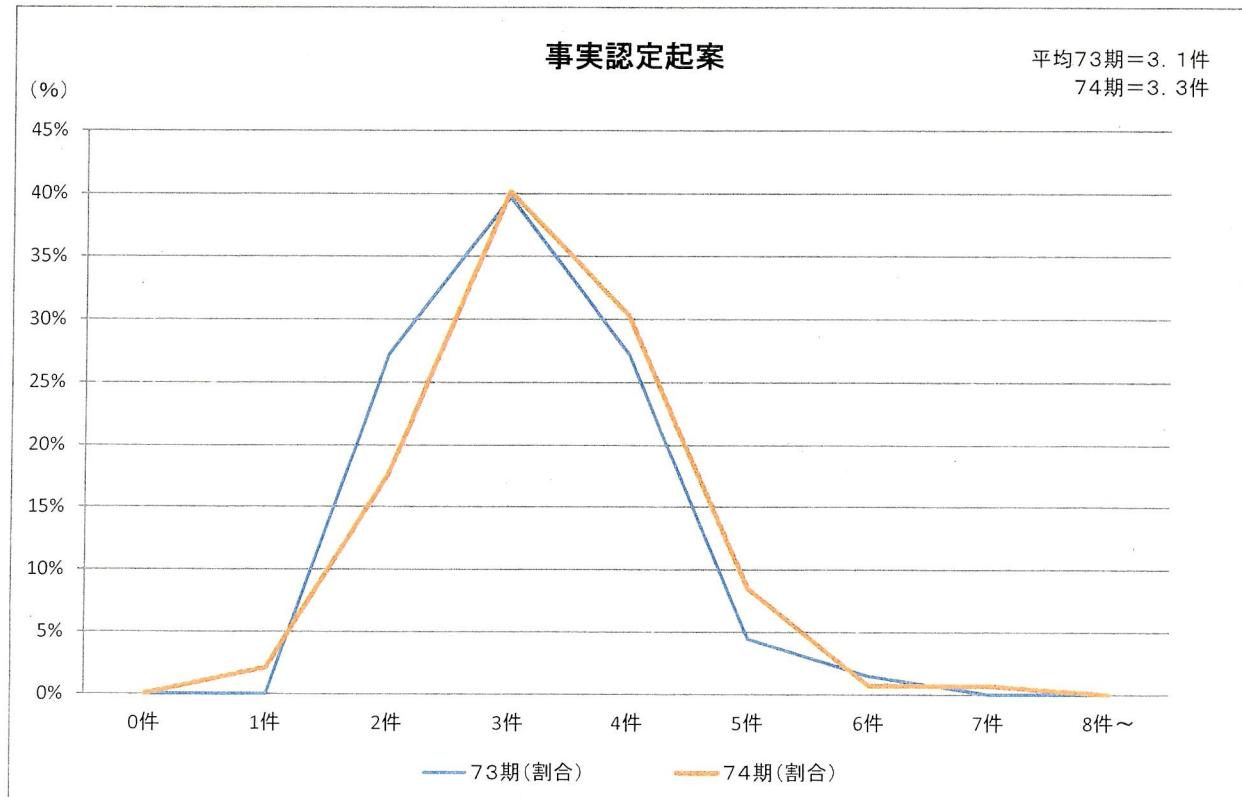


【比較版(73期、74期) 修習結果簿(刑事裁判修習:第1クール)集計結果

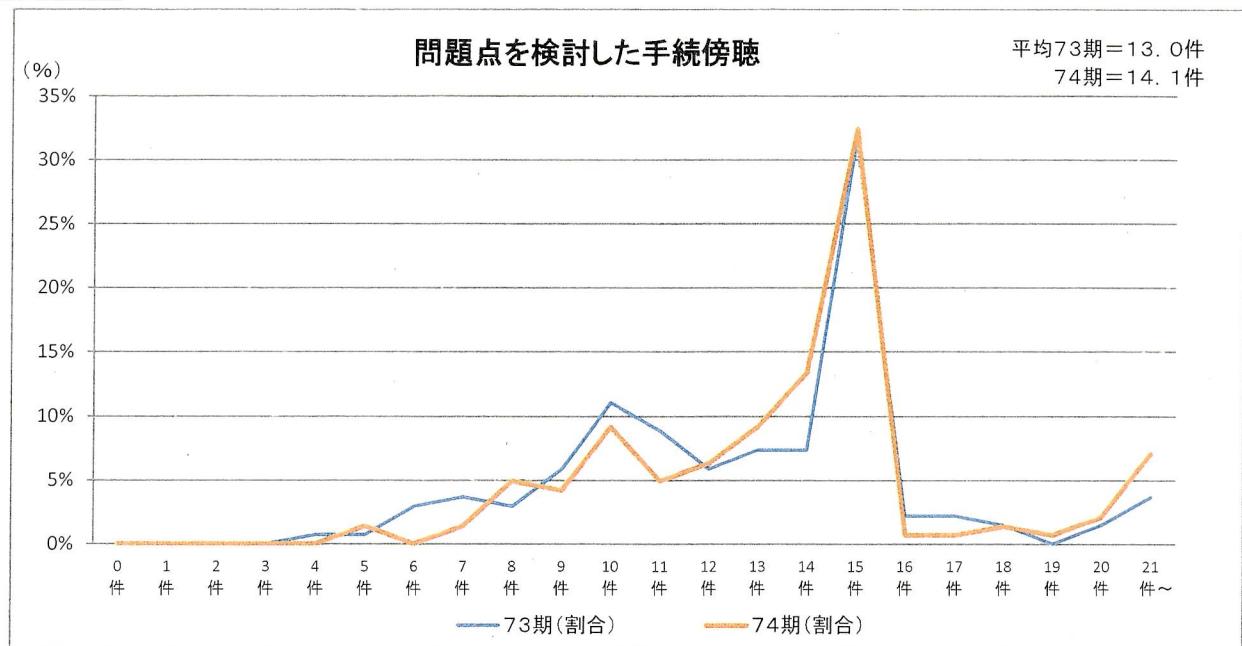
グラフ1



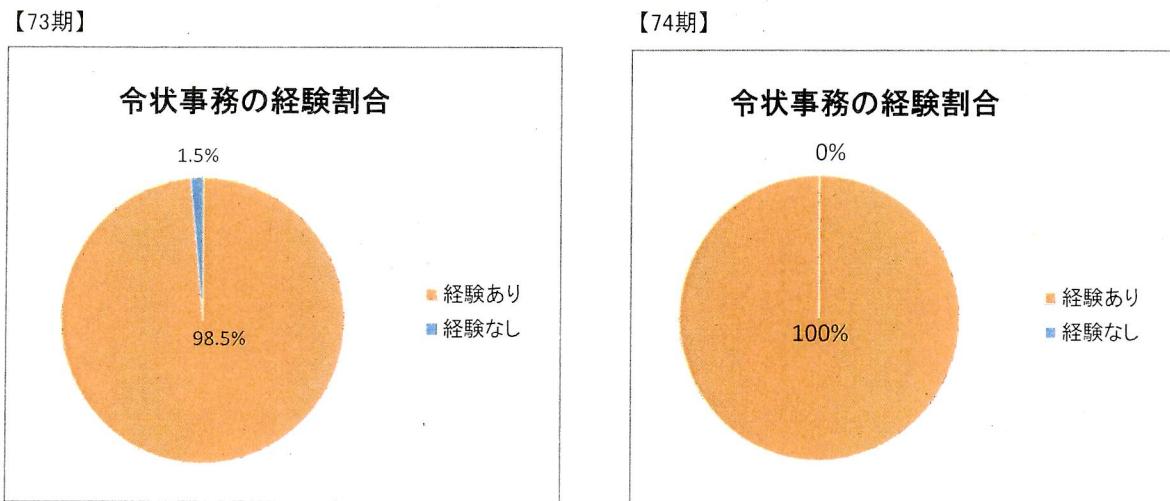
グラフ2



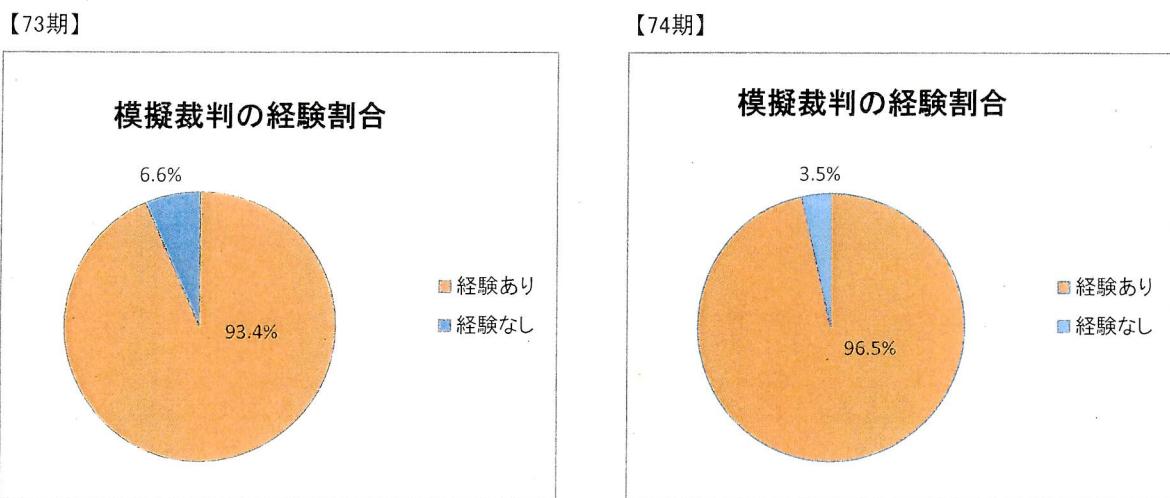
グラフ3



グラフ4



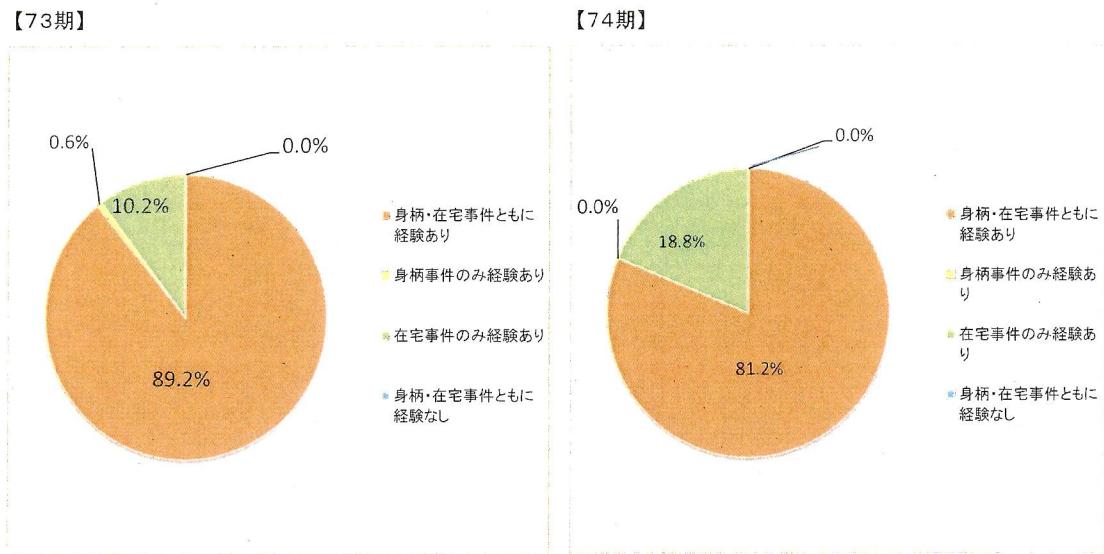
グラフ5



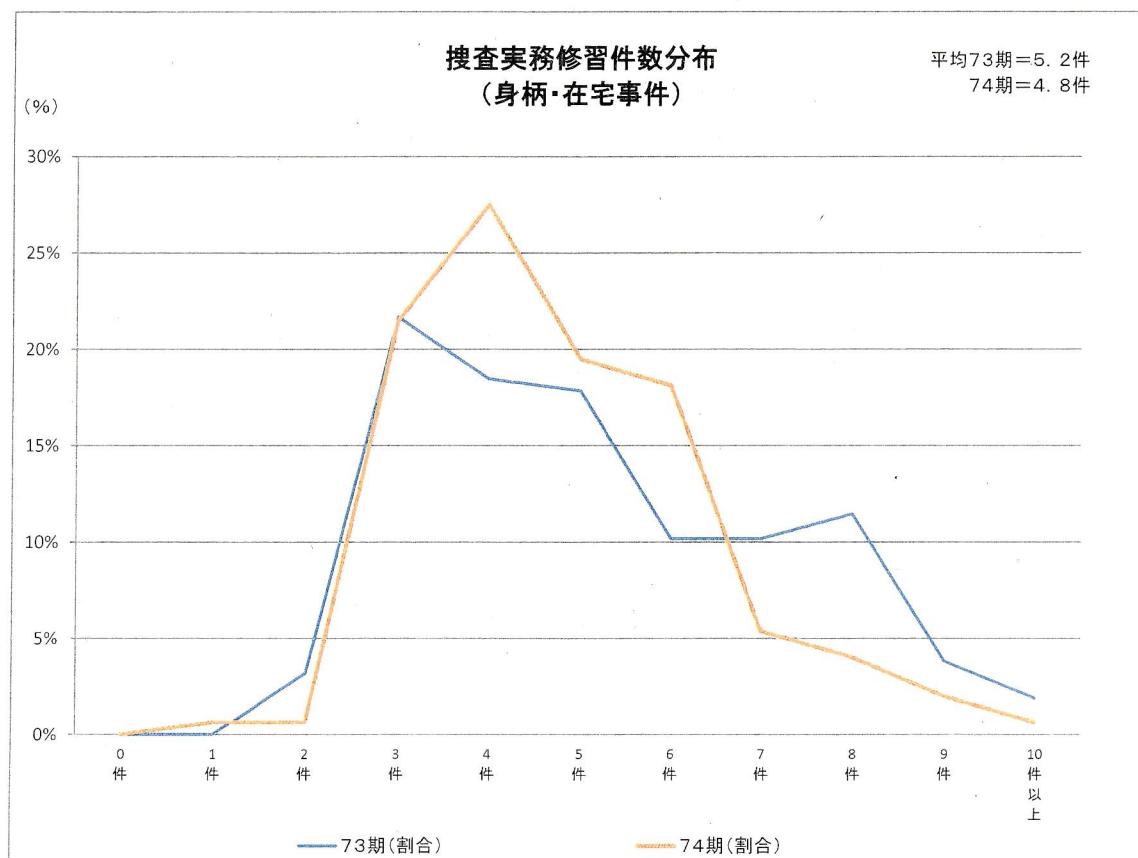
【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(検察修習:第1クール)集計結果

(7)

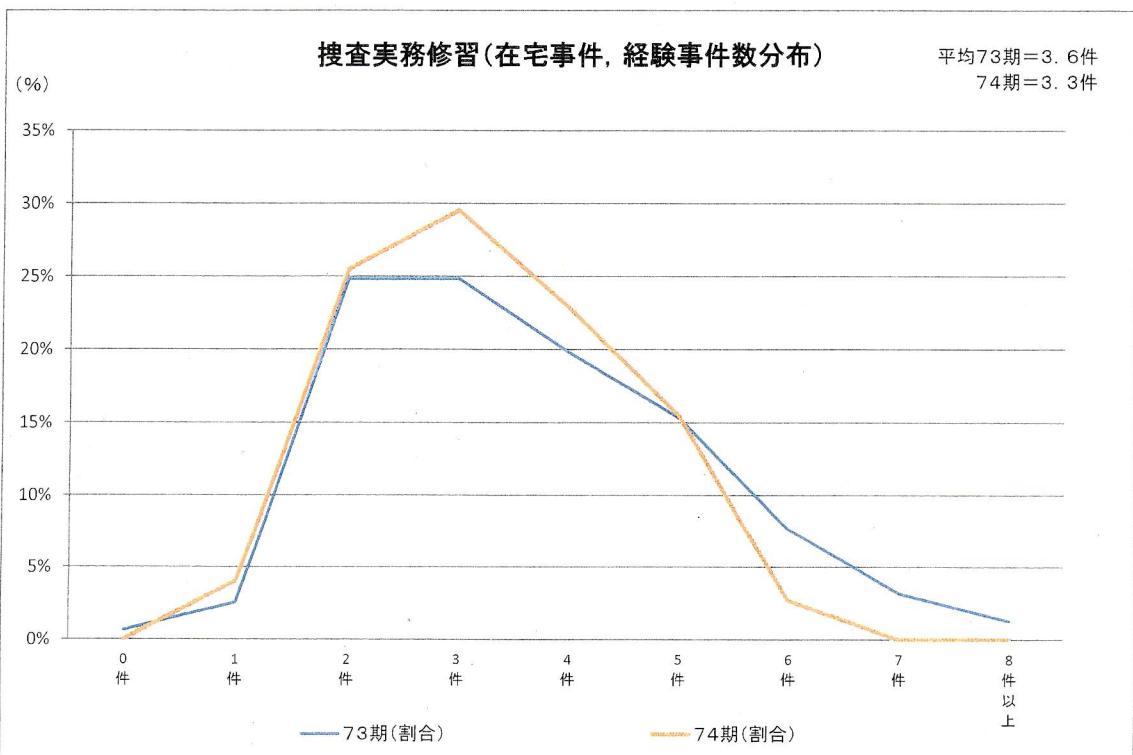
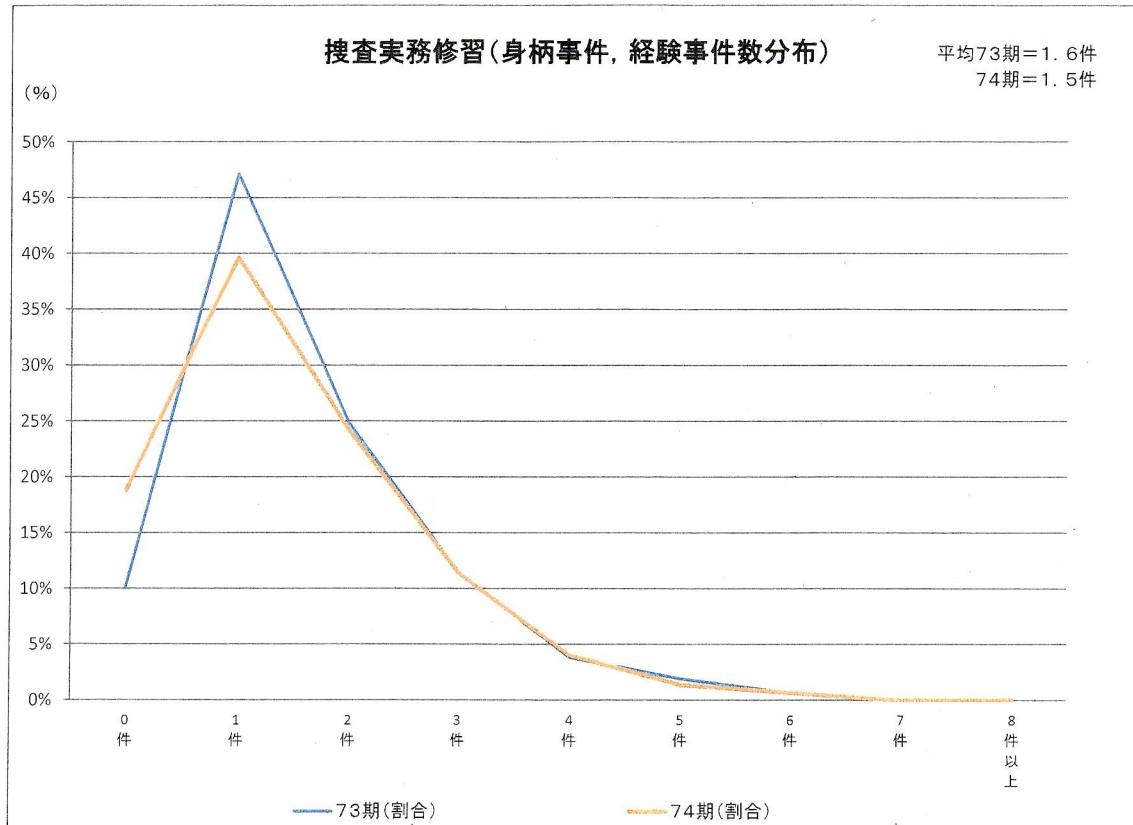
グラフ1 捜査実務修習(身柄・在宅事件の経験割合)



グラフ2

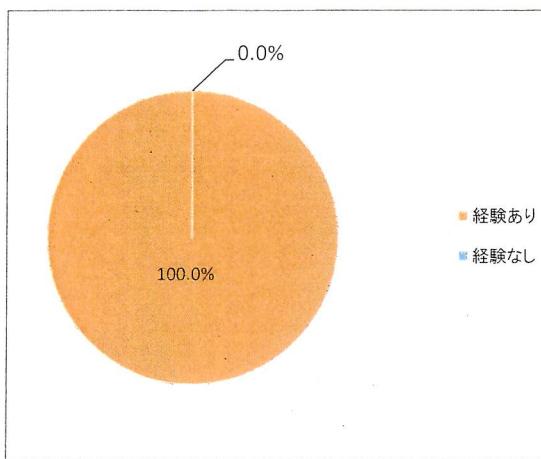


グラフ3

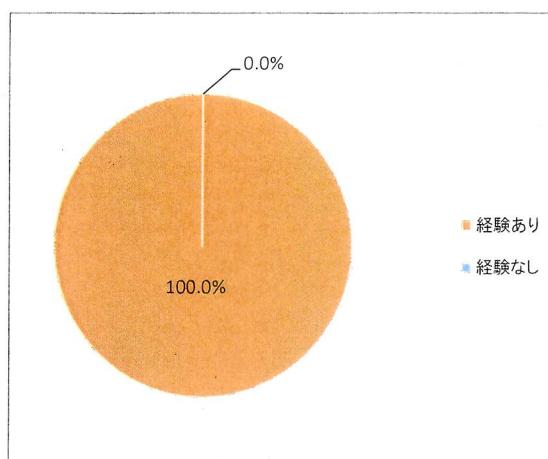


グラフ4 公判実務修習の経験

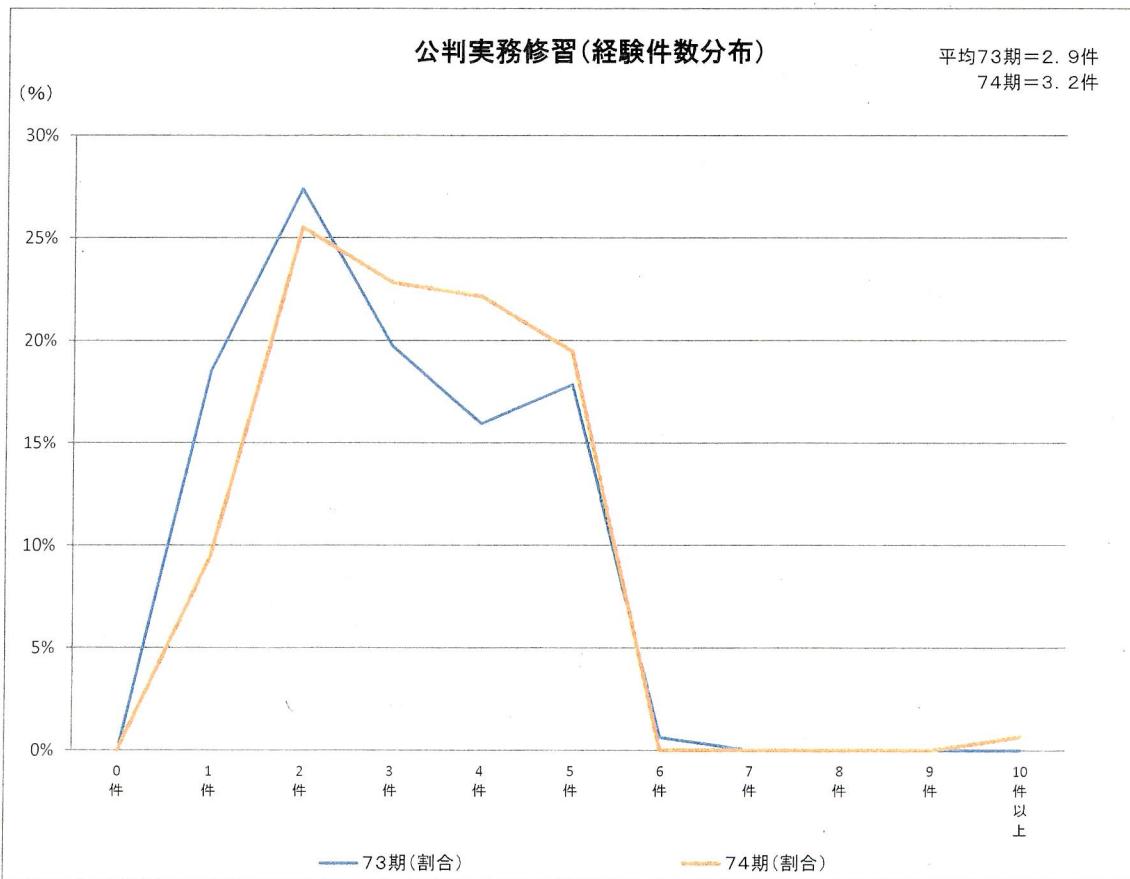
【73期】



【74期】

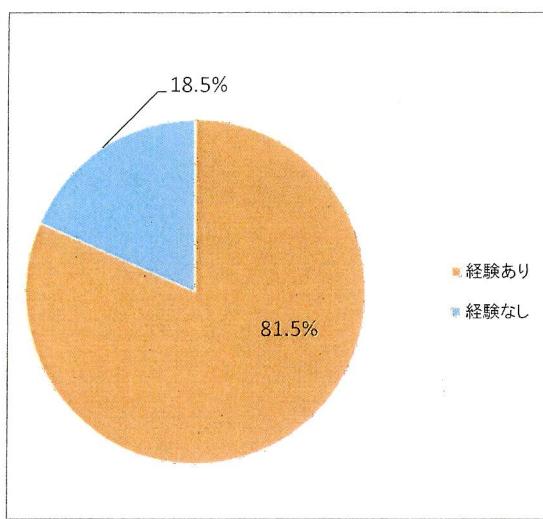


グラフ5

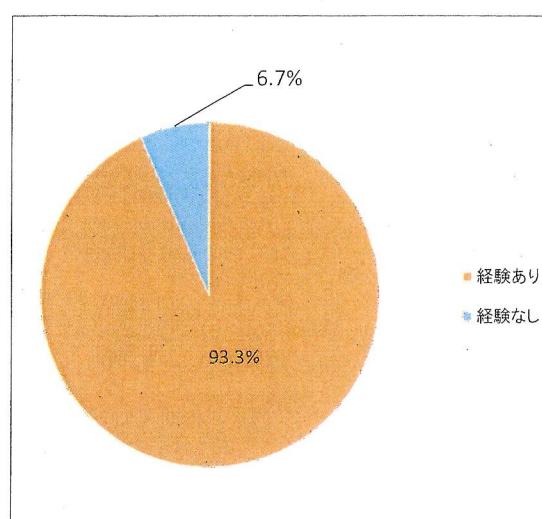


グラフ6 公判実務修習(起案の経験)

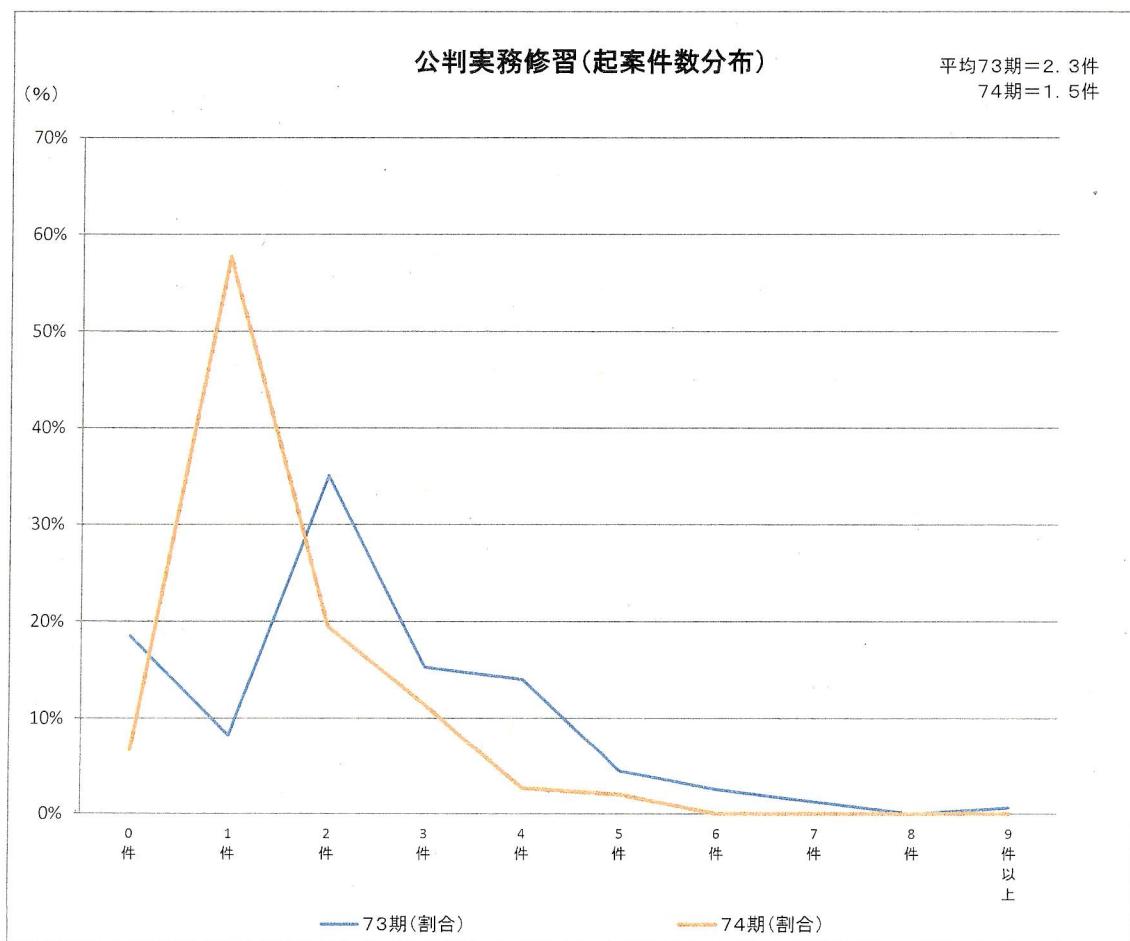
【73期】



【74期】

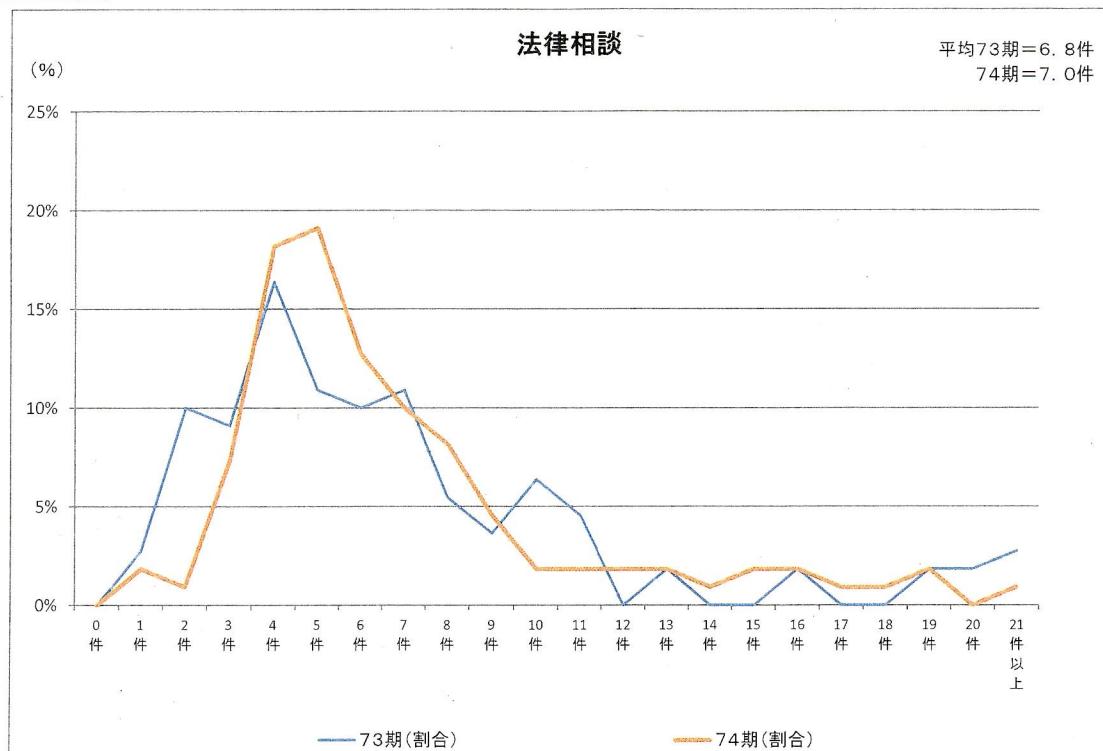


グラフ7



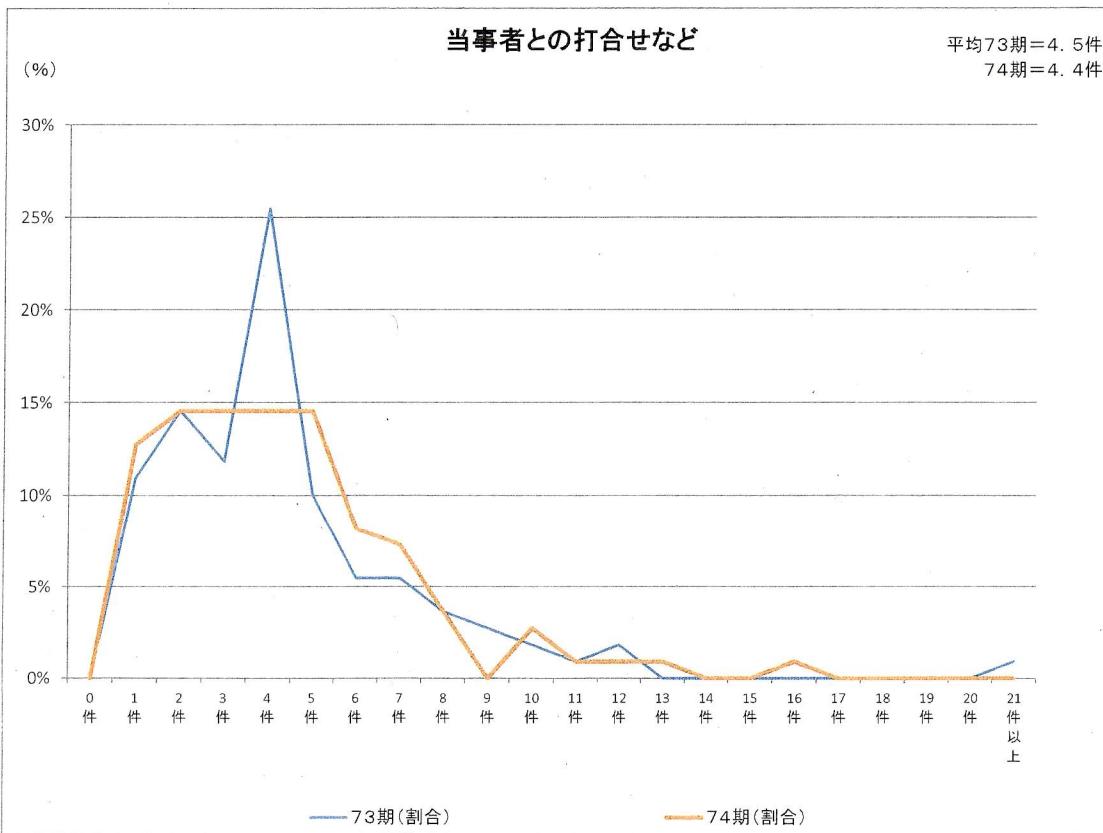
【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(弁護修習:第1クール)集計結果

グラフ1-1

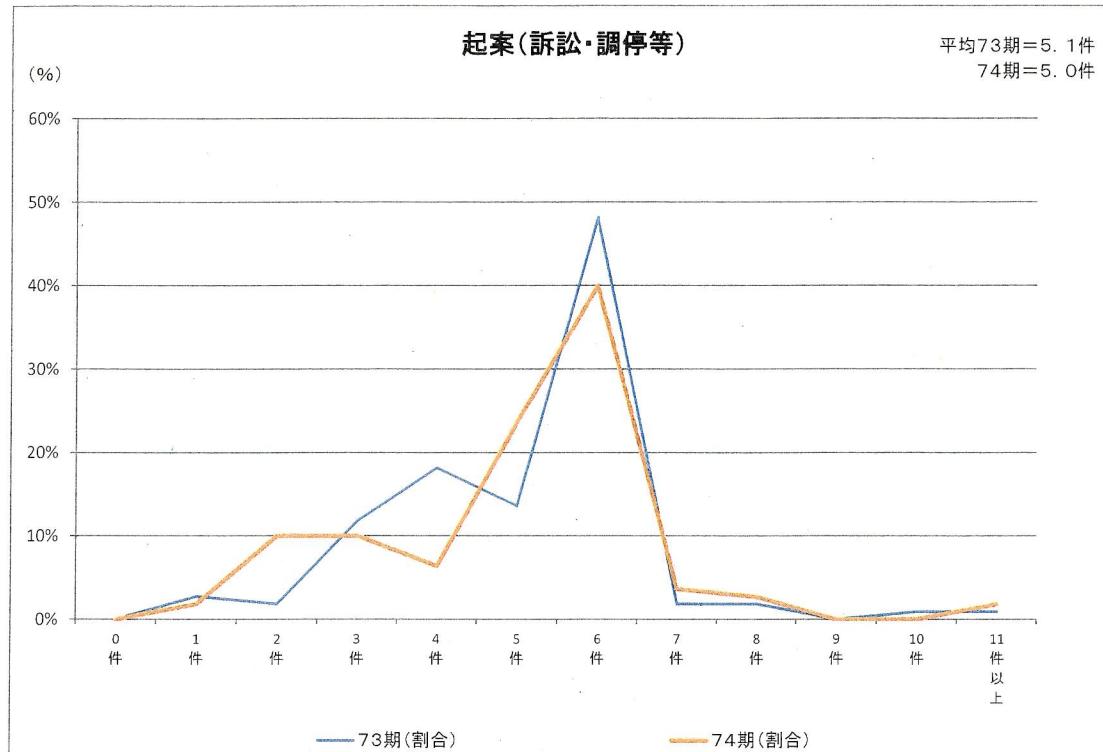


※ 法律相談(弁護士会、自治体及び事務所等におけるもの)、交渉、受任等の立会傍聴

グラフ1-2

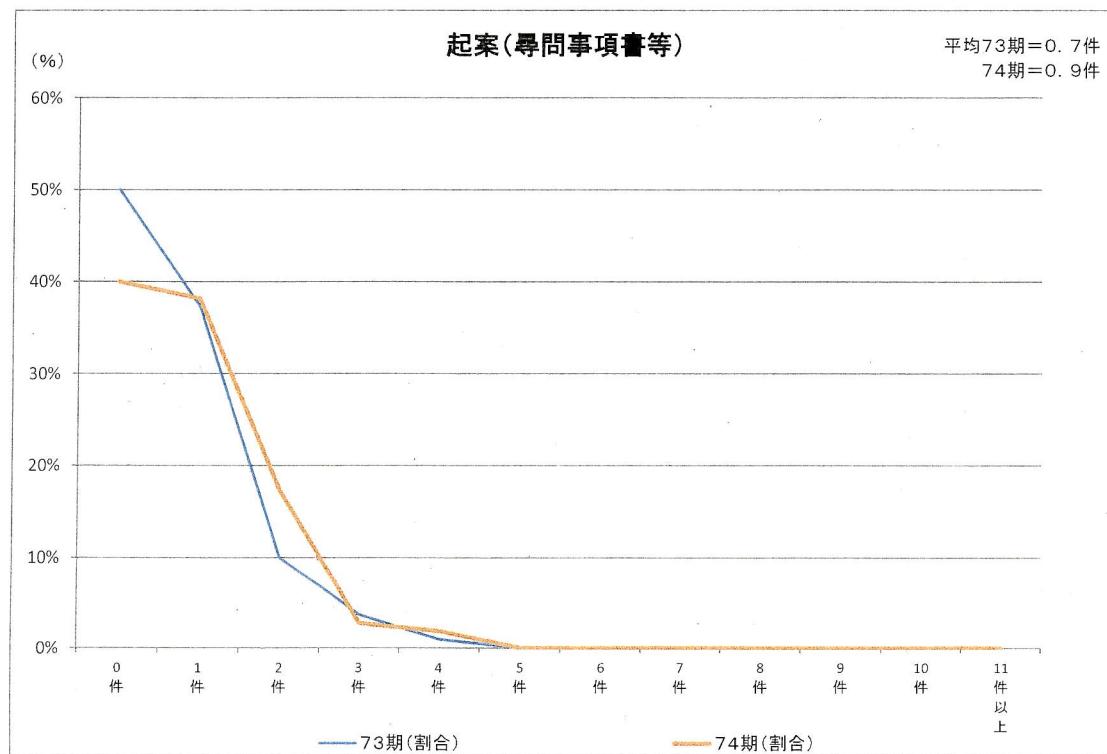


グラフ2-1



※ 訴訟、調停[民事・家事]、ADR等の訴状、申立書、準備書面、内容証明等の起案

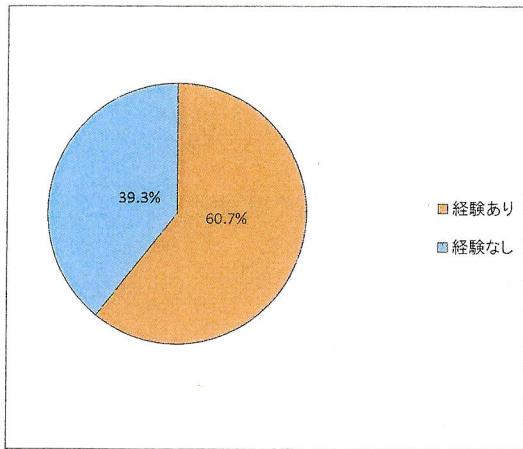
グラフ2-2



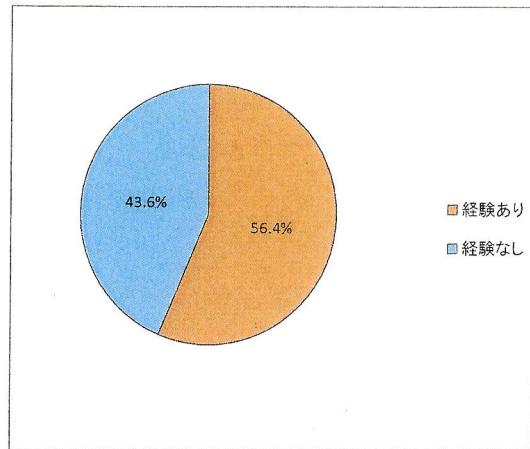
※ 尋問事項書・陳述書等の起案

【グラフ3】保全・執行の経験有無

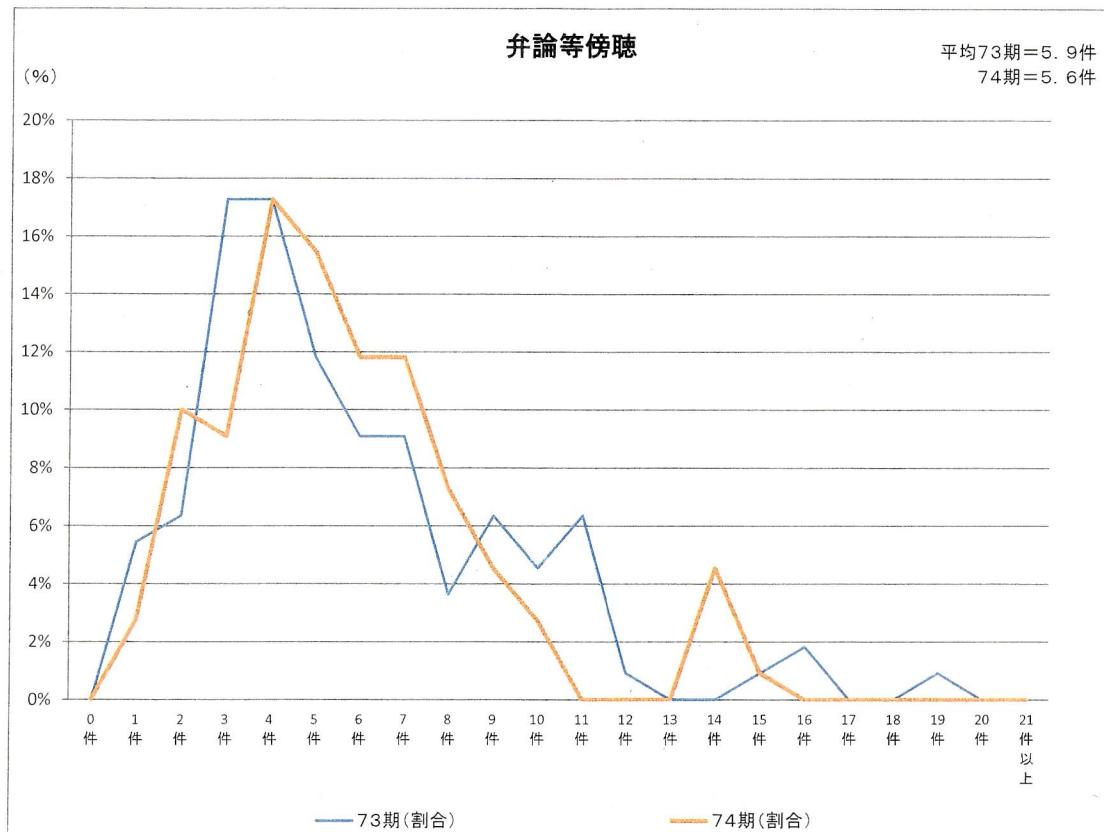
【73期】



【74期】

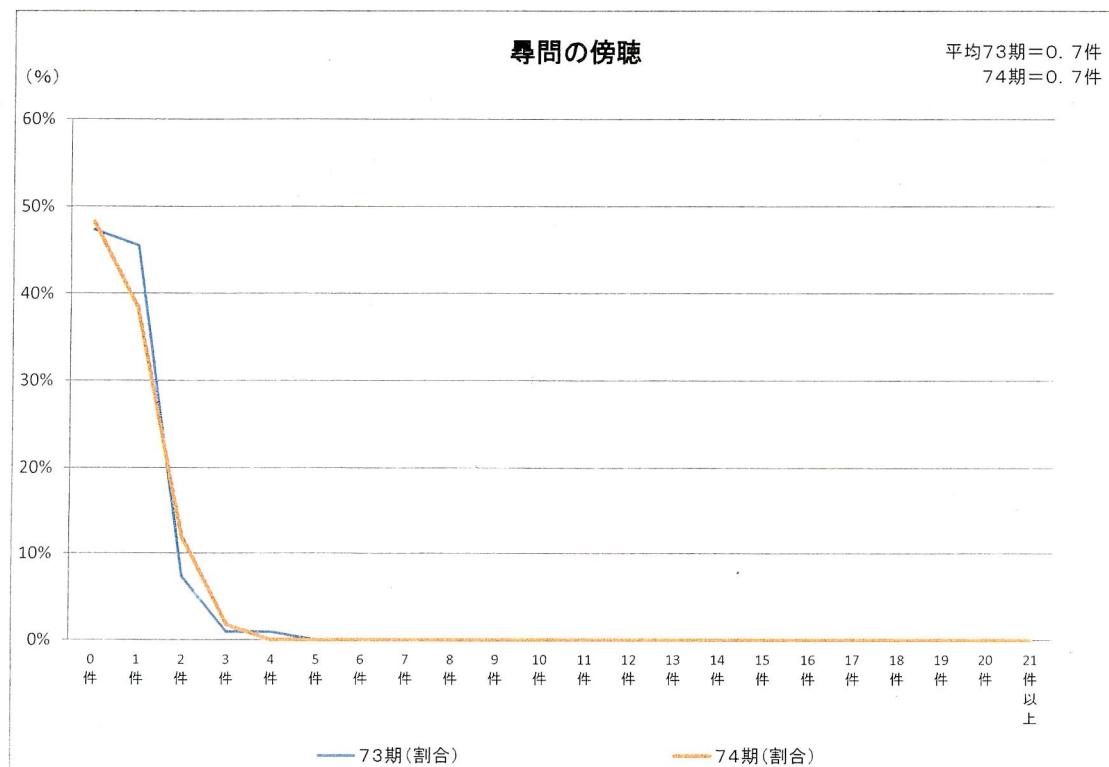


グラフ4-1



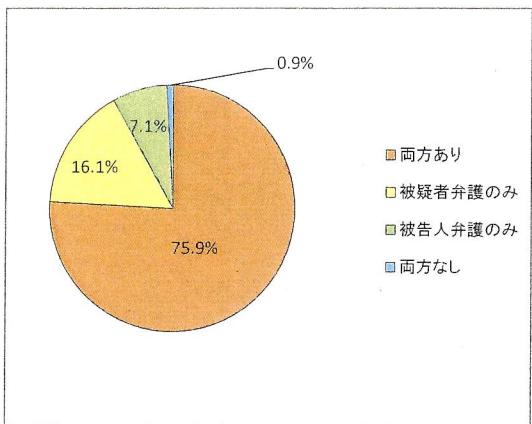
※ 口頭弁論、弁論準備、和解、調停、審判、審尋、裁判官面接等

グラフ4-2

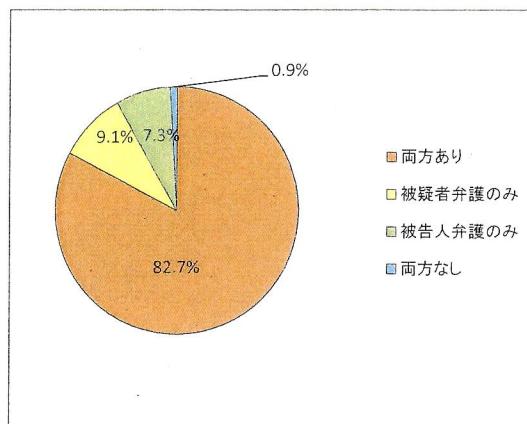


【グラフ5】 刑事弁護経験(被疑者・被告人弁護)の有無

【73期】

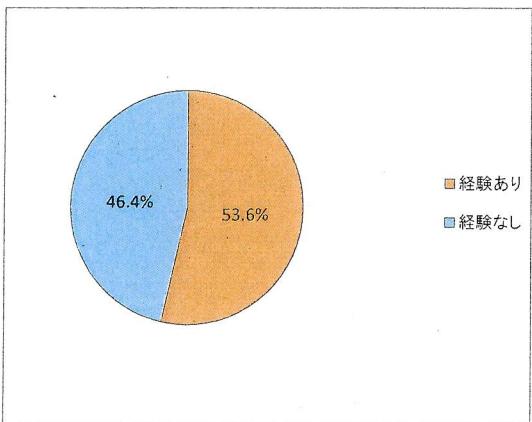


【74期】

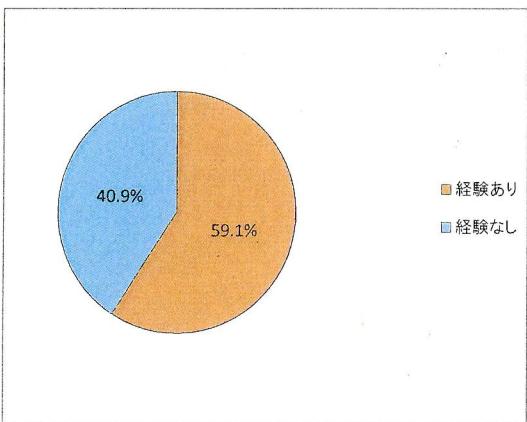


【グラフ6】 否認事件の経験の有無

【73期】

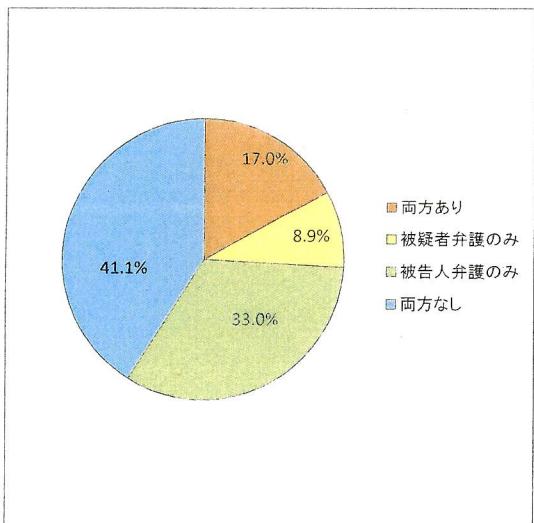


【74期】

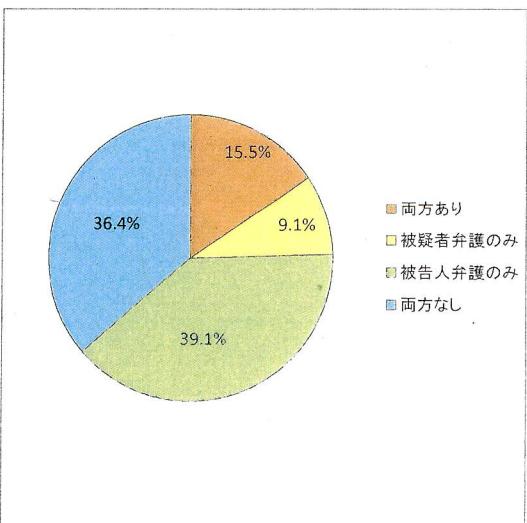


【グラフ7】 刑事起案経験(被疑者・被告人弁護)の有無

【73期】



【74期】

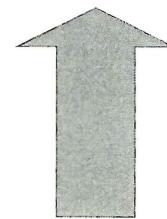


令和2年度（第74期）司法修習生

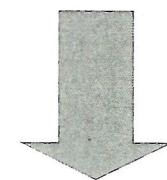
A班 集合修習日程予定表

(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。
確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。

月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)	月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)
12 ／ 27	月			刑共演習(争点整理等)	28	金	検察問題研究 (被害者保護)		刑弁起案2講評
28	火			刑共演習(尋問)					
1 ／ 4	火			民裁起案1講評					
5	水	弁共演習(弁護士倫理)		刑弁起案1講評					
6	木			民裁起案2(即日)					
7	金	刑共問題研究 (情状・量刑)		民共演習2(弁論準備手続期日)					
10	月			成人の日					
11	火			検察起案1講評	12	水	刑裁起案1講評		
							刑裁起案1講評		
								民弁起案1講評	
月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)	13	木			
12 ／ 13	月	民裁講義		刑弁問題研究	14	金			
14	火	民弁問題研究1	民弁問題研究2		17	月	刑裁起案2(即日)		
15	水		民裁起案1(即日)		18	火	刑弁起案2(即日)		
16	木		刑弁起案1(即日)		19	水	民共演習3準備	民裁演習(争点整理)	
17	金	民弁講義(契約)	民共演習1準備		20	木	民裁演習(争点整理)	民共問題研究(和解)	
20	月		民弁演習(法律相談)	民弁問題研究3	21	金		民裁起案2講評	
21	火		検察起案1(即日)		24	月		民共演習3(交互尋問)	
22	水		刑裁起案1(即日)		25	火	全共特別講義	検察起案2講評	
23	木		民弁起案1(即日)		26	水	民共演習4 (判決・講評)	民弁起案2講評	
24	金	民共演習1(口頭弁論期日)	刑共演習(証拠開示等)		27	木	刑裁問題研究	刑裁起案2講評	



選択型実務修習



考試

考試

考試

考試

考試

凡例

民裁	…	民事裁判	民共	…	民事共通
刑裁	…	刑事裁判	刑共	…	刑事共通
民弁	…	民事弁護	全共	…	全科共通
刑弁	…	刑事弁護	弁共	…	弁護共通
(即日)					

(即日起案)

令和2年度（第74期）司法修習生

B班 集合修習日程予定表

(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。
確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。

月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)	月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)
16	水	民弁起案1(即日)			16	水	全共特別講義	検察起案2講評	
17	木	民弁演習(法律相談)	刑共演習(証拠開示等)		17	木	刑裁問題研究	刑裁起案2講評	
18	金	刑共演習(争点整理等)			18	金	検察問題研究 (被害者保護)	民弁起案2講評	
21	月	刑共演習(尋問)			21	月	春分の日		
22	火	民裁起案1講評			22	火	自由研究日		
23	水	天皇誕生日					考試		
24	木	民弁講義(契約)	民共演習2(弁論準備手続期日)				考試		
25	金	刑共問題研究 (情状・量刑)	刑弁起案1講評				考試		
28	月	民裁起案2(即日)					考試		
3 / 1	火	検察起案1講評	刑裁起案1講評				考試		
2	水	刑裁起案1講評	民弁起案1講評						
3 / 3	木	民裁講義	刑弁問題研究		3	木	刑弁起案2(即日)		
4	金	民弁問題研究1	民弁問題研究2		4	金	検察起案2(即日)		
7	月	民裁起案1(即日)			7	月	刑裁起案2(即日)		
8	火	民共演習1準備	弁共演習(弁護士倫理)		8	火	民弁起案2(即日)		
9	水	刑弁起案1(即日)			9	水	民共演習3準備	民裁演習(争点整理)	
10	木	検察起案1(即日)			10	木	民裁演習(争点整理)	民共問題研究(和解)	
11	金	建国記念の日			11	金	民裁起案2講評		
14	月	刑裁起案1(即日)			14	月	民共演習3(交互尋問)		
15	火	民共演習1(口頭弁論期日)	民弁問題研究3		15	火	民共演習4 (判決・講評)	刑弁起案2講評	

凡例

民裁・・・民事裁判	民共・・・民事共通
刑裁・・・刑事裁判	刑共・・・刑事共通
民弁・・・民事弁護	全共・・・全科共通
刑弁・・・刑事弁護	弁共・・・弁護共通
(即日)・・・即日起案	

【資料6】

選択型実務修習 全国プログラム集計(第73期)

序 会	実施庁会	プログラム名	プログラム数	募集人数	応募人数
裁判所	最高裁	裁判部	2	20	16
	東京地裁	知 財	4	80	68
	大阪地裁	知 財	4	32	27
検察庁	法務省	法務行政	2	70	160
弁護士会	東京三会	大規模事務所	7	15	16
		知 財	2	4	2
		企業法務	4	4	6
	大 阪	涉 外	21	32	21
		知 財	8	10	6
法テラス			83	107	164
公設事務所等			10	10	34
衆議院			1	4	18
参議院			2	2	14
中労委			2	8	25
地方自治体			4	5	18
児童相談所			4	4	32
UNHCR			2	2	4
IOM			2	2	12
JICA			1	2	15
ILO			2	2	5
日弁連国際室			2	2	7
福祉機関			9	11	20
民間企業			13	23	176
計			191	451	866

〔注〕人数はA班とB班の合計。プログラム数及び募集人数については、令和2年3月2日現在のもの。応募人数については、令和2年3月26日現在のもの。

選択型実務修習 全国プログラム集計(第74期)

序 会	実施庁会	プログラム名	プログラム数	募集人数	応募人数
裁判所	最高裁	裁判部	2	20	28
	東京地裁	知 財	4	32	84
	大阪地裁	知 財	4	32	50
検察庁	法務省	法務行政	2	70	116
弁護士会	東京三会	大規模事務所	7	15	23
		知 貢	2	4	4
		企業法務	4	4	4
	大 阪	涉 外	18	25	40
		知 貢	7	9	6
法テラス			79	111	279
公設事務所等			10	10	44
衆議院			1	4	23
参議院			2	2	20
中労委			2	8	27
国税不服審判所			1	10	43
地方自治体			3	4	33
児童相談所			4	4	42
IOM			2	2	14
JICA			1	2	11
日弁連国際室			2	2	4
福祉機関			6	7	14
民間企業			9	18	127
計			172	395	1036

〔注〕人数はA班とB班の合計。プログラム数及び募集人数については、令和3年3月30日現在のもの。応募人数については、令和3年8月17日現在のもの。

第75期 修習日程

修習区分	A班			B班	
	修習期間		移動日	修習期間	
導入修習	開始日	3. 11. 15(月)		開始日	3. 11. 15(月)
	終了日	3. 12. 7(火)		終了日	3. 12. 7(火)
	実日数	16		実日数	16
			3. 12. 8(水)～ 3. 12. 13(月)※6日		
				3. 12. 8(水)～ 3. 12. 13(月)※6日	
分野別実務修習	第1クール	開始日	3. 12. 14(火)	開始日	3. 12. 14(火)
		終了日	4. 2. 9(水)	終了日	4. 2. 9(水)
		実日数	37	実日数	37
	第2クール	開始日	4. 2. 10(木)	開始日	4. 2. 10(木)
		終了日	4. 4. 6(水)	終了日	4. 4. 6(水)
		実日数	37	実日数	37
	第3クール	開始日	4. 4. 7(木)	開始日	4. 4. 7(木)
		終了日	4. 6. 2(木)	終了日	4. 6. 2(木)
		実日数	37	実日数	37
	第4クール	開始日	4. 6. 3(金)	開始日	4. 6. 3(金)
		終了日	4. 7. 26(火)	終了日	4. 7. 26(火)
		実日数	37	実日数	37
選択型実務修習及び集合修習			4. 7. 27(水)～ 3. 7. 31(日)※5日		
	集合修習 開始日	4. 8. 1(月)		選択型修習 開始日	4. 7. 27(水)
	終了日	4. 9. 12(月)		終了日	4. 9. 12(月)
	実日数	30.		実日数	33
			4. 9. 13(火)～ 4. 9. 15(木)※3日		
	選択型修習 開始日	4. 9. 16(金)		集合修習 開始日	4. 9. 20(火)
	終了日	4. 11. 2(水)		終了日	4. 11. 2(水)
	実日数	31		実日数	30
	自由研究日	4. 11. 4 (金)～ 4. 11. 8 (火)		自由研究日	4. 11. 4 (金)～ 4. 11. 8 (火)

※ なお、 A班の選択型実務修習及びB班の集合修習のカリキュラム終了後、 5科目の筆記試験が行われる予定である。

第75期 導入修習日程予定表

月／日	曜	A班				B班						
11月15日	月	開始式 1限目(180分) (10:20~12:00, 12:50~14:10) 事務連絡・民事第一審手続の概説 (講義)(民裁・民弁)	2限目(165分) (14:25~17:10) 民弁問題研究1(事案分析)		開始式 1限目(125分) (10:20~12:25) 事務連絡・裁判講義 (事前課題解説等)	2限目(110分) (13:15~15:05) 検察導入講義		3限目(110分) (15:20~17:10) 刑弁演習1(起訴前弁護)				
11月16日	火	1限目(125分)(9:50~11:55) 事務連絡・刑裁講義(事前課題解説等)	2限目(110分) (12:55~14:45) 検察導入講義	3限目(110分) (15:00~16:50) 刑弁演習1(起訴前弁護)	1限目(180分)(9:50~11:30, 12:30~13:50) 事務連絡・民事第一審の手続の概説(講義)(民裁・民弁)	2限目(165分) (14:05~16:50) 民弁問題研究1(事案分析)						
11月17日	水	1限目(180分) (9:50~12:50) 民裁即日起案	2限目(180分) (14:00~17:00) 刑裁即日起案		1限目(180分) (9:50~12:50) 民裁即日起案	2限目(180分) (14:00~17:00) 刑裁即日起案						
11月18日 A班昼食会 ①	木	1限目(85分) (9:50~11:15) 民事総合1 (民裁・民弁)	2限目(85分) (11:30~12:10, 13:10~13:55) 刑事問題研究(勾留) (刑裁・検察・刑弁)	自由研究		1限目(85分) (9:50~11:15) 刑事問題研究(勾留)	2限目(85分) (11:30~12:10, 13:10~13:55) 民事総合1 (民裁・民弁)	自由研究				
11月19日	金	1限目(180分) (9:50~12:50) 刑弁即日起案	2限目(180分) (14:00~17:00) 検察即日起案		1限目(180分) (9:50~12:50) 刑弁即日起案	2限目(180分) (14:00~17:00) 検察即日起案						
11月22日 B班昼食会 ①	月	1限目(180分) (9:50~12:50) 民弁問題研究2(即日起案)	自由研究		1限目(180分) (9:50~12:50) 民弁問題研究2(即日起案)	自由研究						
11月23日	火	勤労感謝の日				勤労感謝の日						
11月24日 A班昼食会 ②	水	(9:50~11:50, 12:50~16:50) 捜査演習 (検察)				1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民事総合2 (民裁・民弁)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁講義1(立証活動)					
11月25日	木	1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民事総合2 (民裁・民弁)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁講義1(立証活動)		(9:50~11:50, 12:50~16:50) 捜査演習 (検察)							
11月26日 B班昼食会 ②	金	1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行①)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁演習(和解条項)		(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑弁演習2(即日起案解説・否認事件)							
11月29日	月	(9:50~11:50, 12:50~16:50) 民裁即日起案解説				(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑裁即日起案・事前課題の解説						
11月30日	火	1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民事事実認定の手法と留意点 (民裁)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁問題研究3(主張書面)		(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑事共通演習基礎(公判前整理手続) (刑裁・検察・刑弁)							
12月1日	水	(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑事共通演習基礎(公判前整理手続) (刑裁・検察・刑弁)				1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行①)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁演習(和解条項)					
12月2日	木	(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑裁即日起案・事前課題の解説				(9:50~11:50, 12:50~16:50) 民裁即日起案解説						
12月3日	金	(9:50~11:50, 12:50~16:50) 刑弁演習2(即日起案解説・否認事件)				1限目(170分) (9:50~11:50, 12:50~13:40) 民事事実認定の手法と留意点 (民裁)	2限目(170分) (14:00~16:50) 民弁問題研究3(主張書面)					
12月6日	月	1限目(170分) (9:50~11:40, 12:40~13:40) 裁判修習に向けて (民裁・刑裁)	2限目(170分) (14:00~16:50) 検察即日起案講評+検察官の心構え等		1限目(170分) (9:50~11:40, 12:40~13:40) 検察即日起案講評+検察官の心構え等	2限目(170分) (14:00~16:50) 裁判修習に向けて (民裁・刑裁)						
12月7日	火	1限目(50分) (9:50~10:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行②) (弁護士倫理・職責等)	2限目(80分) (10:50~12:10) 民弁講義3 (弁護士倫理・職責等)	3限目(140分) (13:10~15:30) 刑弁演習3(量刑事件)	4限目(70分) (15:50~17:00) 事務局長講話	1限目(140分) (9:50~12:10) 刑弁演習3(量刑事件)	2限目(70分) (13:10~14:20) 事務局長講話	3限目(50分) (14:40~15:30) 民弁講義2(民事保全・民事執行②) (弁護士倫理・職責等)	4限目(80分) (15:40~17:00) 民弁講義3 (弁護士倫理・職責等)			